

COM

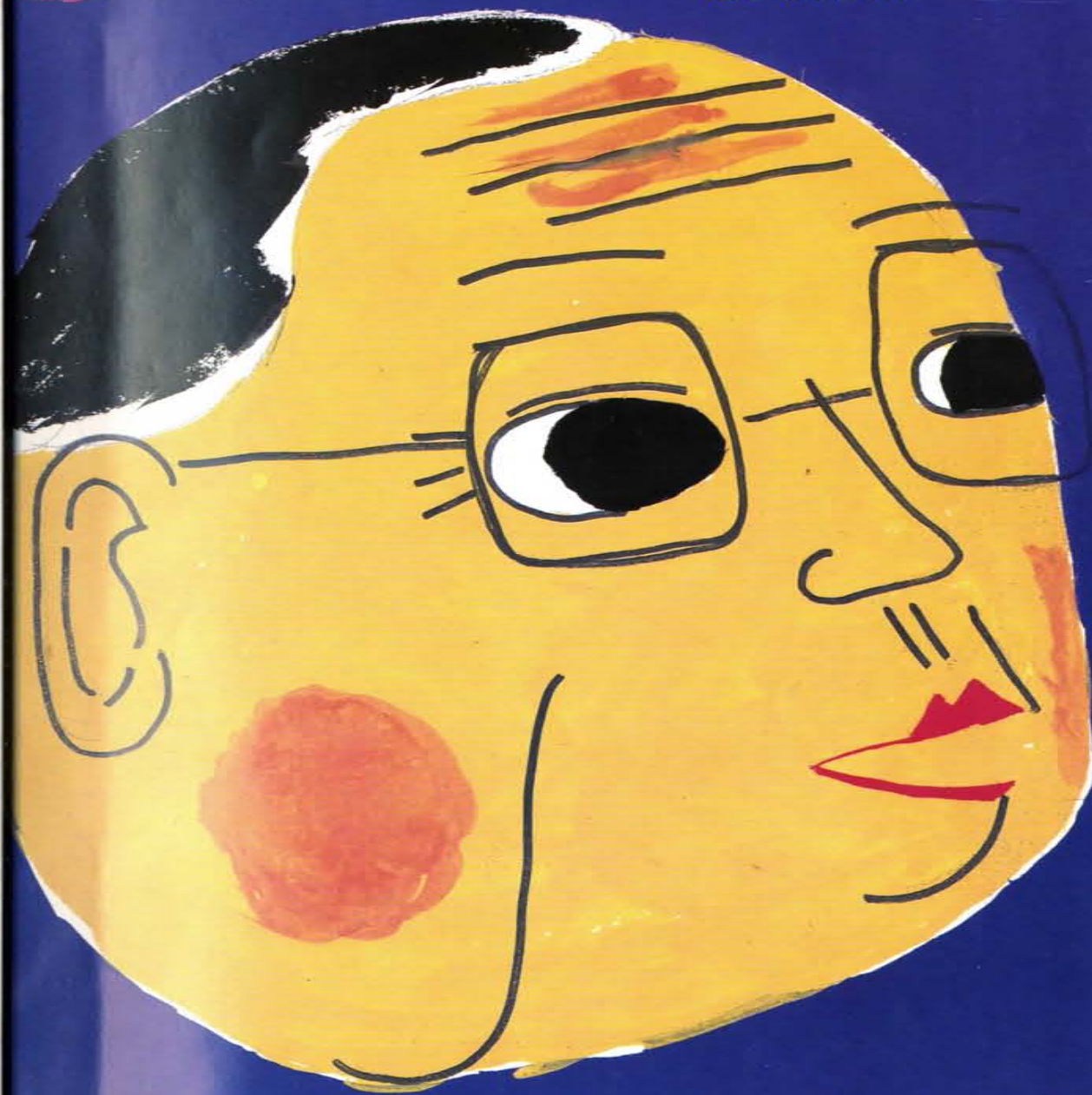
発行 九州共立大学工学部

〒807 北九州市八幡西区自由ヶ丘1番8号
TEL 093-691-3331・3333

九州共立大学工学部誌

COM * 11 015

1994. March



COM 1994・MARCH NO.11

CONTENTS

工学部の「工」の字に寄す	1
地球環境と人類の将来	3
知って得する身近な問題、ゴミ	4
スピーカーズツアー	8
わたしたちの生活の中の水	11
私はこんな人です	14
研究室だより	17
就職を考える	32
国内研修旅行記	35
Study Tour in Europe	39
第29回 霜月祭	42
徹底討論1時から3時まで	46
スペースキャンプ	51
ASO!!	56
シーガイアの夏	58
食いだおれ折尾	62

表紙の似顔絵は長学長です。

工学部の「工」の字に寄す

工学部長 栗谷陽

字典を開いて、工学部の「工」の字を引いてみたら、興味ある記述に出会ったので、これを手掛かりに、少々、日頃思っていることを述べてみたい。

常識的には、「工」は「たくみ」で、ものをうまく作ることの意であろう。文字の形の一つの由来は、どうやら定規とか、コンパスとかの形を象ったものらしい。工学は、定規とかコンパスとかを駆使して、天与の万物を最大限に利用して、人の生活に役立つあらゆるものを作るための手立てを求めてきたわけである。生活といえば、とりあえず衣食住であるが、技術の幼稚な時代には、自然の恵みを最大限に享受しながら、自然の脅威から如何にして生活を護るかが、工学の最大のテーマであったに違いない。

そのような自然と人との係わりが次第に変化し、主客ところを替えんばかりの勢いで、逆に人間のなせる業が自然に大きなインパクトを与え始めたのは、産業革命以後のたかだか2、3百年の間のことである。これは人類の歴史に比べれば言うに及ばず、有史以来に比べても、あまりにも短く、まさに戦慄に値する。自然と人間との係わり方を大きく変えたのは、一つには産業技術の著しい発達にあることはいまでもないが、もう一つの、それ以上に重要かつ深刻なのは、産業および医学の発達に支えられた、世界人口の激増である。いわゆる鼠算のような激しい増加を図示するのに、皆さんよくご存じのように、「片対数グラフ」を用いるが、世界人口の変化を片対数グラフ

に乗せると、それでもなおグラフが指数曲線の形になってしまうのである。人類が地球に与えるインパクトは、当然、生活の高度化と人口との積に比例するであろうから、恐ろしいことである。

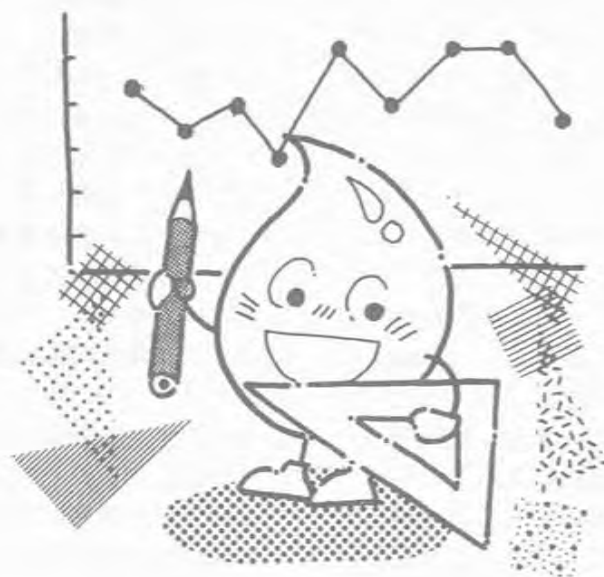
一方、生きるために最大の努力を求められていた時代には、「生きるため」ということで「生きざま」の個人的、社会的多様性が強く制約されるが、産業技術の発達によって日常生活に対する「生きるため」の制約が緩められ、代わって「豊かさ」が求められる多様化の時代を迎えている。しかし、現在の豊かさは、とかく大量消費の文明の上に築かれ、地球に重い負担を与えている。豊かさを求めるところに豊かさは無く、豊かさを忘れたところに豊かさがある。というのも、一面の真理であると思うが……。

もちろん、自然破壊を何とかくい止めようとする研究や技術開発にも精力的な努力が向けられている。しかし、そのような努力により現実問題に顕著な効果を発揮することは、一鳥一石に出来ることではない。その大きな原因は、従来の工学技術が利潤に直結したものであるのに対して、環境保全のための技術は、直接には当事者の利益に結びつかないだけでなく、負担を増加することに過ぎないことにある。環境保全の技術に付加価値が与えられ、快適な生活環境が創りだされるためには、一般の人々が自然を愛し、環境を護ろうという強い意識が不可欠なのである。真に心豊かな生活が、将来とも永く護られて行くために、工学に

志す若い皆さん方の叡知が強く求められていると、つくづく感じる。

さて、「工」の字の構成に対するもう一つの解釈に、次のようなものがある。上の横棒は天をあらわし、下の横棒は地をあらわす。そして、なかの縦棒は人間を示す。人は、あくまで天と地との間に挟まれた存在に過ぎないのである。天と地で象徴される

大自然の中で、人は定規とコンパスを奮うのである。人の業が高度化、巨大化すればするほど、オゾン層に穴を明けたり炭酸ガスを充満させたりして、ともすれば天地の掟を突き破ろうとしているかのようなのである。謀らずも「工」の字は、大自然に対してとかく謙虚さを失おうとする人類に、警鐘を鳴らしているのではないだろうか。



平成6年度 九州共立大学工学会講演会 「地球環境と人類の将来」

《講師》石 弘之氏 (朝日新聞編集委員)

《日時》平成5年12月11日(土)13:00～ 《場所》ツインホール4F多目的ホール

略歴

1940年、東京に生まれる。東京大学卒業後、朝日新聞入社。東京本社科学部員、外報部員、科学部次長を経て85年より編集委員。この間ニューヨーク、ナイロビなどに駐在約85ヶ国で取材活動。

教職

東京大学、早稲田大学、東京医科歯科大学、各非常勤講師

「環境問題の話をするとき、皆さんはなんとなく結論を分かってるんですよ。地球温暖化、オゾン層破壊、熱帯雨林の危機、それじゃ、私たちの生活を変えなければいけないんだ。という筋書きは決まっております。また、こんな良い日の午後にたまらないと思っておられる学生が多いと思うので、今日は全く違う話をします。」という話で始まった。

過去に絶滅した世界中のカエル。人為的にダメージをあたえるような場所でもないのに原因不明で絶滅した。それではいったいどうしてなのか？



スライドを使って、汚染された熱帯雨林・砂漠化・少なくとも1億人はいるといふ環境破壊によって暮らせなくなった環境難民・酸性雨でボロボロになった建物や彫刻・南極や北極などを時間をかけて説明していただきました。長期に渡り、これだけ進んだ環境破壊に、特効薬はまず見つからない。どうすればいいのか？

- (1) みんなが地球環境にやさしくなる
- (2) 技術的な開発

という二点に限られていく。これから、21世紀に向けて、私たちがライフスタイルを変えていかなければならない。

最後に行われた質疑応答では、質問攻めに合われていた石氏。わかりやすく、広い視点で、とても楽しい講演でした。

知って得する身近な問題、ゴミ

1993年7月7日から、北九州では、資源ゴミ（かん・びん）分別収集が始まった。

この際だから、ゴミのことについて、身近な問題としてもっとよく知ってもらえたらと思っている。

取材場所又は取材した方々

1. 八幡西区環境事務所
2. 共立大の掃除をしている方々
3. 学校の食堂（1F・2F）とレストラン
4. 則松東の子供会の廃品回収

★それぞれの取材場所で、いろんな方々が快く取材に応じて下さいました。とても感謝しております。



1. 八幡西区環境事務所



なぜゴミは回収されるの？それは、「ゴミの処理及び清掃に関する法律」があって、市や町などはゴミを回収しなければならないと明記されているからだ。又、この法

には、国民は、国民の責務としてゴミをなるべく出さないようにすること。そして、市などに協力するように。なども明記されている。

ここ北九州市では、35万世帯の家庭からのゴミ36万tと、会社などからのゴミ（主に書類）12万tを回収・処理している。乃ち、家庭からのゴミの量は、会社などからのゴミに比べ、約3倍もの量で、今後更に増え続ける見通しである。それを防ぐ、つまりいかにゴミの量を減らすかということから、リサイクル＝資源ゴミ（かん・びん）の分別収集が始まったのである。

しかし、なぜ今まで分別収集をしなかったのか（混合収集をしていた。）それは、市民の負担がなく、又、業者としても、cost的に安く済むからである。それが分別収集にふみきった理由は、上記の理由と、地球環境への考え方の高まる中、そのことを考えてからである。

分別収集は、全国でも先例があり、市としては既に、水戸・茨木・宇都宮で実施されている。しかし、北九州市は、これらの都市とは、性格が少し違う。

ゴミ処理の最終は埋立処理となるが、他の都市は、埋立地の限界が近くなり、又、ゴミ焼却の能力が少なくなってきたからという理由で分別収集を始めたのだが、北九州市は、まだ充分余裕があるのに始めたという点である。それは、将来、切迫してからこの問題に直面した時に、対策を時間的に余裕を持って討議できるというメリットがあるということだ。

その分別収集の成果はというと、7月のゴミ総収集量は2700t。（一般ゴミは週2回で600～700t回収。資源ゴミは週1回で、35～40t回収。）これは6月よりも200tもの減量となった。この数字は、予想の倍であった。それだけ市民の関心、協力があつたのだろう。又、市としても、早い時期からのアピールがあつたからであろう。

分別回収されたゴミは、新門司や戸畑区日明などの「かん・びん資源化センター」に運ばれ、更



▲北九州市日明工場
（かん・びん資源化センター、
粗大ゴミ資源化センター）



に類別してリサイクルされる。ここでは、平成6年4月から、身障者の方々が類別作業をしてくださる予定で、又、まだ使えるテレビや家具など即売するリサイクルショップも併設し、その収益を日明に建設中の福祉センターの運営に充てるという計画だそうだ。

現在、ゴミステーションは20世帯に1つ、大型ゴミステーションは40世帯に1つという割合である。そのゴミを回収する際のけがが北九州市では、年に20件近く起きている。それは黒ビニールで、中に入っている容器等が原因らしい。ゴミ袋の透明化は中の確認だけでなく、作業員のけが防止の意味もあるのである。北九州市では、3億円分のゴミ袋無料配布をしているが、今のところ、かん・びん及び普通のゴミも、スーパーなどの袋でも良いということだ。

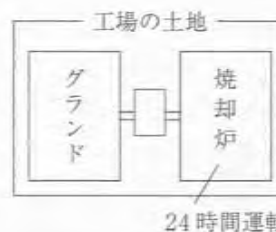
最後に職員の方から学生に一言

持ち出しマナーを守ってほしい。

卒業時にはゴミは捨てて帰ること。

以上でした。

★事務所のおもしろ情報★



1. ゴミ焼却炉は約15年の寿命。だから、新しく工場を建てる場合、場所、市民の理解等が必要となってくる。それで他の地域の工場は苦

勞しているが、北九州市は違う。上図のように構成されていて、15年経ったらグランド側で、又15年たったら元の側でと、最初から確保しており、場所も変わらない。昔の人は頭がよかったのだろう。
2. ゴミ収集時、1カ所、収集車を通さない所がある。臭いがするからなどと言っているそうだ。

2. 共立大の掃除をしている方々

皆さんは、学舎内で掃除をしている人々を見たことがあるはず。彼女達はパート制（8時～1時まで働き、週1の休日）で、第2学舎4人、第5学舎2人、第8学舎2人で掃除している。

彼女達の言うことには

ゴミの多い物 Best 3

1. タバコの吸い殻
2. ジュースの空き缶
3. 弁当の空箱

だそう。掃除していて困る事は、タバコの後始末が悪いことと、ジュースが入っている缶を置いていること。タバコの吸い殻は吸い殻入れの周りに落ちていて、彼女達曰く、「不思議だねー。」又、窓のサンを灰皿代わりにしている（特に8学舎）。タバコの灰で黒く焼けこげた跡はとれないとのこと。喫煙者の方々、注意！それからジュースの缶。入っているのを机の中に入れていて、知らずに出したらこぼれてしまったりとかあるそう。せめて机の上に置くか、中味を捨ててほしいとのこと。そうしないと、中味をわざわざ捨てに行くとゴミ袋へと二度手間がかかるので、心当たりのある人、注意！

ゴミは多い日でゴミ袋10袋ぐらい。2月が多く（卒研などで？）、3月は少ない（休みで。）集めたゴミは、学思館裏のゴミ捨て場に捨てるそう。

ところで、学校の分別収集は、来年からだそう。



管理人室にて▶

3. 学校の食堂

1F 食堂

調理場には、ゴミ箱を7個設置。ゴミは1日に10袋ぐらい。その他、ダンボールが多い。4月は



人が多く、週では月水金が多いので、ゴミが増える。

ゴミは全て一緒に捨てている。それは、1Fの冷蔵庫になっている（衛生上）ゴミ置場にもっていく。それを毎日、業者が取りにくる。

2F 食堂・レストラン

うどんなどの汁物は、網を通して捨てる。残飯は3つのゴミ箱に捨て、たまったらミニエレベーターに入れて1Fに

持っていき、上食堂と同じ。（but 業者は違う）レストランは1日にゴミ袋2袋、食堂は5～6袋。あ



とはダンボール。余った食べ物は従業員（22人）で食べたり加工したりして使っている。ゴミは新学期、試験前一週間が多い。学生がきちんと来ているから？

学生の方々へ。

机の上にゴミを置いていかないで！

冷蔵庫になっているゴミ置場▼

2Fのゴミ袋：白
1Fのゴミ袋：黒



4. 則松東地区子供会の廃品回収

8月8日（日）

活動内容

この地区の住民がいなくなった新聞やビンなどを玄関前に出しておいて、それを子供会の会員や数人の

大人が車やトラックなどを使って則松東公民館近くの空地に集めら



れる。そこで5つに分類（ボロ、新聞、雑誌、びん、ダンボール）され、業者（有限会社、丸清）のゴミ回収車に積み込む。そしてトラックごと重さを計り、差し引きして計算するそう。

廃品回収は、2カ月に1回日曜日の朝8時30分から始めて、回収が終わるまでに4時間近くかかる。そして、1回の廃品回収で得られるお金は5～6万円ぐらい。その収入は、子供会のキャンプやソフトボールなどの行事に使われている。

この則松地区は、廃品回収を始めてから8年。最近は皆、手伝ってくれるようになったが、まだいくつか問題がある。例えば、子供会の行事と同じ日になって回収してくれる人が減ったり、ゴミの量に対してトラックなどの台数が少なく、回収

するのに時間がかかったりすることとか。

しかし、子供達の中には、トラックの荷台に乗って回収に行くのを楽しみにしている子もいるようで、トラックが回収物を置いて、又回収に行こうとすると、子供が乗せてよと言わんばかりにトラックへ寄ってくるし、大人は、ビンを回収した中に、時々栓を開けていない物があると、ビールだったら持って帰っているらしい。（お酒はアルコールが酢に変化して飲めないが、ビールはなんとか飲めるからだとか。）

廃品回収は、いなくなった物を再利用するためだけでなく、最近では隣りに誰が住んでいるかわからないと言われる中、地区の皆ですることによって、人と人とのコミュニケーションができて良いのではないだろうか。廃品回収は、これからも続けてほしい。

ひとこと

たばこの後始末にしても生活ごみの持ち出しにしても、自己都合しか考えていない人が結構いるようである。本学卒業生が言っていたように、頭や体を鍛える前に常識を鍛えてください。世間一般の常識とずれていないか。

（機械科 上條助教）



スピーカーズツアー

(国際青年環境講演者ツアー)

環境サポートチーム。それは1本の電話が始まりだった……。

私はA SEED JAPANとって、環境問題について考える主に大学生で組織されている団体の記刊誌をとっていた。そのA SEED JAPANからtel。「もしもし。初めまして。今度、海外の学生と環境や開発について話し合おうという企画を全国でやろうと考えているのですが、北九州でもやってみませんか。」あまりに唐突な話だったけど、大学内でやってくれる仲間ができたならやりましよう、と、即、ポスターで募集。7人も集まり、することになった。



北海道-札幌
東北-弘前・秋田・仙台
関東-埼玉・多摩・宇都宮・千葉・東京2カ所
甲信越-松本・山梨・新潟
中部-名古屋・静岡
近畿-京阪神地区
中国-広島・鳥取
四国-松山
九州-北九州・鹿児島
と、計21地域が
名のりをあげ
た。北九州の
期日は
3月20日~23日。

次の4人がやってきた。



アンディ (USA) スター (USA) アンニャ (オランダ) ジェガ (スリランカ)

◆日程表◆

<p>3月20日(土) P.M. 海外ST受け入れ 交流会(枝光小環境探偵団と) 夜 ST来日者ホームステイ</p> <p>3月21日(日) 10:00 集合(筑豊本線中間駅) フィールドトリップ(弁当持参) ・中間市立歴史民俗資料館見学 P.M. ・堀川沿いを徒歩で折尾駅まで行く ・戸畑駅の洞海湾資料展示コーナー見学 ・洞海湾を渡し船で渡る 17:00 ・解散(若松駅) ST来日者ホームステイ ※交通費のみ必要</p>	<p>3月22日(月) 10:00 集合(九州共立大学 ツインホール3F中会議室) ・ST来日者によるパネルディスカッション ・堀川問題について(専門家の説明、討議) 12:00 休憩 12:50 洞海湾問題について(専門家の説明、討議) 14:50 ST来日者の日本に対する意見など発表 15:20 講演会終了 15:30 交流会 [終了16:30] ST来日者ホームステイ</p> <p>3月23日(火) A.M. ST来日者見送り JR折尾駅(予定)</p>
--	--

3月20日(土)



◀小学生の発表会と環境ゲーム

小学生とは思えないほど難しいことを調べていて、各々環境ノートを作っており、そのふ厚さにびっくり。



◀堀川

現在、堀川の上流はせき止められ、流れがない。あまりの汚さ、悪臭、ゴミの投棄の多さに、どうにかならないのだろうかと思う。



洞海湾資料展示場▶

ここを見ると、確かに前に比べ、かなりきれいになったんだなと思える。しかし、今も多量のヘドロがたまっただまなのである。

この後、ロイヤルホストで夜中の1時過ぎまで激論。お互いの考えをぶつけ合った。

3月22日(月)



◀中間市立歴史民俗資料館副館長・佐々木武彦氏、堀川について講演。堀川の歴史と、これからどうあるべきかということをお話された。又、コメンテーターとして、九州共立大学教授、長弘雄次氏、同大学教授・宮崎信行氏が、今まで調査されたことや、堀川をどうしたらいいかという案(例)現在せき止められている堀川の水を流し、水をきれいにして、そばに親水公園を作る。堀川を埋めて道路にする。などを話された。

3月21日(日)



◀資料館にて

ここには、身近に出土した物、堀川を下っていた五平太船(縮小)などいろんな物が展示されていて、興味深かった。



KITA 環境協力センター次長・篠原亮太氏、洞海湾について講演。以前の洞海湾、現在の洞海湾の違いをOHPを使って説明。現在、魚も戻ってきて、かなりきれいになったが、まだまだで、これからもどうしたらいいかなど話された。

その後、スピーカー達と、発展途上国の認識と、先進国の認識の違いについて話し合われた。ジェガは、我々は自分達でやっていけるのだから、援助というものはしないでほしい。などと言っていたが、私達としては、皆が皆、やっていけるとは言えないのではないかと反発。と、お互いの意見をぶつけ合った。

その後、スピーカー達と、発展途上国の認識と、先進国の認識の違いについて話し合われた。ジェガは、我々は自分達でやっていけるのだから、援助というものはしないでほしい。などと言っていたが、私達としては、皆が皆、やっていけるとは言えないのではないかと反発。と、お互いの意見をぶつけ合った。

会議終了後、則松東公民館へ行き、地元の方と交流パーティーを催した。地元の方の方々が料理を作って下さり、男の方々は、近くを流れる金山川の話をして下さったりした。



最後にはカラオケ大会になり、皆でジェガの作った歌を歌ったり、ゲームをしたりと盛り上がり、楽しいひとときを過ごして、最後の夜が過ぎていった。

終えて、今回のことでいろんな人とつながりができ、知識も増え、行って本当によかった。



環境サポートチーム広島上陸 国際青年環境開発会議 in 広島市国際青年会館

奮闘熱血のスピーチツアーを終え、高鳴る胸を押さえつつ国際青年会館に入ると…。え？そこにはスタッフしかいなかった。「なぜだ…。」どうやら私は間違えて1日早く来てしまったらしい。その間違いにもしばらくの間気が付かなかった程、私はコーファンし、熱く燃えていた。

◎北から南から、人が来る来る。大勢の参加者達を見て、思わず目頭が熱くなった。「仲間がこんなにいるなんて…。」同じ目的（この輪を大切に、大きくしていこう）を持つ者同志、それぞれ寝食を共にして一週間、文字通り朝から深夜（早朝？）まで話し合った。

◎私達は、ただ卒業証書のためだけに学校に行くわけではないし、知識のロボットでは何も生み出せない。かと言って、一人の言葉だけでは人は動かない。成功させるには、まず身近で人を集め、組織化し、他団体とのネットワーク等によってビジョンを広げることが大切である。また、暗く暗くのめり込むのも良くない。明るく楽しくしなければ。環境の問題は、結果がすぐ出ない為に無力感に落ちることが多いが、活動が正しいと信じ、若者として行動し続けよう。これからのキーワードは、

Think globally
Act locally
keep and going!

こんな私に、北九州代表という大きな看板を掛けて心良く見送ってくれたチームのみんなに感謝します。ありがとう。 門田 有佳子

わたしたちの生活の中の水

～滋賀県・琵琶湖の水質浄化運動とこれからの私たちの行動は？～

わたしたちの住んでいる地球において、オゾン層の破壊、森林破壊、砂漠化、公害などのいろいろな環境問題が起こっています。今回はその中から“水質汚濁”をテーマとして取り上げて、取材を行いました。水は、地球上の70%を占めています。また、わたしたちの生活において家庭では飲み水・洗濯・入浴などに、社会では工場・農業などに使用し、欠かせないものです。そこで、ある主婦の団体が「合成洗剤追放運動」を起こして市や県と手を組み、水質浄化を図ろうとした滋賀県・琵琶湖を中心に紹介したいと思います。

《琵琶湖》

琵琶湖は日本で最も大きな湖であり、滋賀県の面積の約6分の1を占めています。琵琶湖には、大小あわせて約460本の河川が流入していて、貯水量は275億m³です。そして、近畿の130万人の飲み水を提供しています。

昭和52年5月に大発生した赤潮は、琵琶湖が自らこれだけ汚染されていると訴えた自然の叫びとして、人々に深い衝撃を与えました。赤潮の発生原因は富栄養化が相当進んだことにあるのです。富栄養化とは、窒素やリンをはじめとした栄養塩類の流入によって、湖や内海、湾などの閉鎖性水域の水質がいわば栄養過剰となり、プランクトンや藻類の繁殖にともなって水質が急速に汚濁していく現象です。県は富栄養化防止のためのリンや窒素を可能な限り発生源で抑えていくための具体策づくりを急ぐ一方、県民は富栄養化の主因であるリンを含んだ合成洗剤から天然油脂を主原料にした粉セッケンの使用に切り換える『粉せっけん使用推進県民運動』が盛んに行われまし

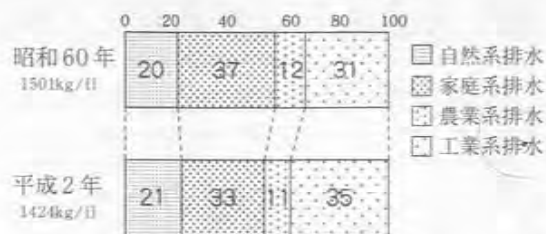
た。その後行政、県民双方から琵琶湖浄化への願いとして昭和54年に『琵琶湖条例』が制定されたのです。この『琵琶湖条例』は合成洗剤追放条例の異名をとり、当時は合成洗剤業界の猛烈な反対運動にもあいました。しかし、『粉せっけん使用推進県民運動』が徐々に全国に波及し、支援と励ましの声が寄せられ、県民は運動を中止せずに頑張り抜いたのです。その後、南湖のリン濃度も低下したのですが、ここ数年は横ばい状態が続いています。これに対して北湖は、さほど水質の変化がないのが現状です。もし、条例がなかったら現在の琵琶湖がどうなっていたかはあまり想像したくないです。そして、行政が中心に行ったのが『琵琶湖条例』のもうひとつの大きな柱である工場・事業場に対する窒素・リンの排出規制でした。その結果、処理施設の設置や生産工程の工夫などによって窒素やリンを削減し、除去する努力をするようになりました。また、法的になじまないものの、これだけは注意し、心掛けて行こうと家庭系排水・農業系排水の問題を注意義務に掲げています。この二つは工場排水と共に琵琶湖の不栄養化に大きく関わっています。上のグラフより琵琶湖に流入するリンのうち家庭系排水が占める割合は全体の37%と自然系も含めた中で最も多く、窒素についても多い自然系排水を除くと家庭系排水が24%、続いて農業系排水が22%を占めています。大きく見れば、この2つで窒素・リンのそれぞれ半分近くを占めているのです。そのため、現在、農業系排水については肥料の適性使用と水管理を徹底し、畜産業についても家畜の糞尿の処理、土壌還元など適正な処理をするように、また家庭系排水についても食べ物の残りかすなどをみだりに雑排水に含

琵琶湖に流入する窒素
(単位：%)



めて捨てないように呼びかけています。そして、どの家庭においても実行可能な方法として水道の水と一緒にながれてしまう食べ物の残りかすや料理の際に出る野菜の切りくず等を流してきっちりと回収していただくとうと台所の流しで使う三角コーナーやストレーナー（普通のものより網の目の細かい直系1mmの細目流しのカゴ）の設置の使用促進を県からのある程度の補助で実施し、近々ほぼ全家庭に設置されることになっています。実際何件かの家に訪れてみましたが、どの家にもストレーナーが設置してありました。また、県としてはこの2つの排水について、単に注意義務を課すだけでなく、例えば、農業系排水については用排水を繰り返し使えるように反復利用施設を設置したり、家庭系排水については生活雑排水の共同処理施設の設置などを進めています。また、汚水の処理方法としては行政が琵琶湖の汚濁防止に歯止めをかけるとともに快適な生活環境を設備するために現在1番力を入れているのが下水道事業です。普及率はまだ30.5%と全国平均に比べ低く、これからの普及率アップのためにも頑張ってもらわなければならないのです。このように琵琶湖の水質浄化のためにいろいろな取り組みがなされて来ましたが、これらのものはどこの地域で行われています。しかし、全国的にもまだまだ下水道の普及率が50%（平成三年度）までにいたらないということで、思った以上に低いなあという感じを受けました。今後とも水質汚濁防止のために下水道事業を強力に推進することを望んでいます。

琵琶湖に流入するリン
(単位：%)



今回、琵琶湖の水質浄化運動についていろいろ調べたり、聞いたりして、紹介しましたが、ふとしたことより行われた運動は行政までも動かすすごいものであったんだと思うばかりです。そして、これらの運動が全国に広まり、先頭切っている滋賀県をどのように思われますか。

《琵琶湖から流れる
瀬田川～宇治川～淀川》

琵琶湖と大阪湾の間を流れる1本の川においての水質管理について考えてみたいと思います。1本の川には3つの名前がついています。滋賀県では瀬田川、京都府に入ると宇治川、また大阪府に入ると淀川と名前が変化しながら大阪湾に流出しています。この河川から近畿地区の産業用水と生活用水、農業用水を取り込んでいます。そのため、建設省近畿地方建設局が河川の水質を守るために機器によって管理しています。内容的にはBOD（生物化学的酸素要求量のこと）を基準にし、法定基準を満たすようにしているが、それだけではなまぬると、更に各自治体と協力して上乗せ基準を設けたりしてきました。近年、産業発展がめざましくなってきたため、昔に使用しなかった液（ICの洗浄液、新種の農薬）を使用するようになったので、新たに環境基準と監視項目が追加されたのです。このようにして、水質維持がなされているのです。しかし、それにもある程度の限度があります。各川の環境基準の類型（AAがきれい、Eが汚い）は瀬田川A、宇治川A、淀川中流B、

淀川河口はDと下流に行くほどレベルが悪化しています。周りの工場や家がふえてきて、水使用量も増えて、生活系排水の汚濁の割合が60%になっているのです。水質向上のために規制を行って、各工場と農業に関しては汚染を防ぐことができても、やはり市民らが、家庭排水のことももっと知らなければならないし、実行しなければならないと思います。そして、その結果として大阪府において下水道普及率は約45%までに達したのです。

河川も湖沼と同じように規制などを作ったりしているが、湖と違うところがある。湖では水はたまる一方なのに河川では水は一定位置にはおらず流れるのです。これらのことより、内容的には本当に変わらないということです。今後も私たちは水を使用するでしょうから、今後のことを考えて今から……。

《取材を通して……》

わたしたちの生活の中に水資源（河川・湖沼・貯水池）は密着しています。生活の中において、飲み水、入浴、洗濯、トイレなどに、また街中においては景観（河川・公園など）にと使用されています。しかし、それらの水も日に日に汚されつつあります。その原因はわたしたちの行動にあるのです。現在、テレビのコマーシャルで「台所は海への入り口です」というキャッチコピーを掲げて、廃油を台所の流しに流さないようにと呼びかけているものが放映されています。まさにそのとおりで「わたしたちはちゃんとしているから関係ないわ」と言っておられる方も知らず知らずのうちに「海への入り口」に汚水を流しているのです。例をあげると台所の流しにおいて1杯のみそ汁（約200ml）を捨てると汚れた水は河川に流入して、汚くなります。その汚れた水を魚が住めるまでの水質にするには、風呂桶約4.9杯分（1470ℓ）の水が必要になるのです。またその他のものについては右上の表を参考にしてください。

何も知らずに流している人、「まあいいや」と流す人などによって、海や河川が汚

魚が住める水質（BODが5mℓ/ℓ程度）にするために必要な水の量は風呂桶（300ℓ）何杯分	
品名	風呂桶何杯分
醤油（15mℓ）	1.8
みそ汁（200mℓ）	4.9
牛乳（200mℓ）	10.0
廃油（500mℓ）	735.0

されるのです。また、人間っていうものは結構身勝手なもので「わたしだけならいいや」って言う人が何人、何十人何百人もいれば、その人数分のみそ汁が河川などに流れて行くのです。一人一人がそのことを心掛けていれば、少しでも河川などを汚すことを事前に防げるのではないのでしょうか。

また、三角コーナーなどを設置し、こまめに野菜の切りくずや食べかすをとることで水の汚れを防ぐことができるのです。しかし、長い間ごみくずを放置しておく、水の中にごみくずなどの水を汚す成分が流出していくのです。

そして、河川や公園において空き缶や食べ物の容器、釣りのごみなどを「まあいいや」っていう感覚ですること自体汚しているのです。

日常生活において、わたしたちは知らず知らずのうちに河川や海、湖沼、貯水池などを汚しているのだと皆さんに実感してほしいと思います。こんなことでもお思いでしょうが、もう少し環境問題の現状と言うものを見て知っていただきたいと思います。私自身この取材を通してそのように実感する日々を送っております。皆さんも、もう少し周りを見てみれば……。

ひとこと

「持続可能な社会の建設」のため、環境破壊のより正しい現状把握と情宣、保全のための官民一体の活動が望まれる。環境に対する広範囲な問題を解決するには、特に個人の文化、国民全体の民度の向上が不可欠であろう。（土木学科 田中講師）

「あの先生とお話がしたいんだけど、日本語が通じなかったらどうしよう。外国語でまくしたてられたら怖いよう。しくしく。」などと泣いているそこのyouに捧げるこの企画。

その名も

私 は こん な 人 で す 。
I A M S U C H A M A N .

◎何はともあれ、どんな人だか分からない内は近より難しいもの。ましてや相手が外国人で、しかも先生ともなればもう言うまでもなく、心には幅約5000m級の鉄筋コンクリートの壁が出来てしまったりするのである。

そこでCOMは、勇敢にもこの壁を崩壊させるべく、あるプロジェクトを発動させた。

プロジェクト“こんにちはー、COMです。ちょっと質問して良いですかー？”である。

◎今回ご登場願った先生方は……
数学&パソコンに燃える熱血「趙華安」先生（中国）と、どこでも気さくに声をかけてくれる陽気な「Mr. Tomas McMahon」（アメリカ）の両先生である。

◎「オイラは、あの先生をよおく知ってるよ。」
などと言ってるそこの君っ。君は、趙先生が学校のすぐ近くに住んでいることを知っているか？ McMahonは満員電車が嫌いで、毎日特急に乗って学校に来ているのを

知っているか？
[案外、みんな知ってたりして。]

◎それではまず、趙先生から……



趙先生は、こんな人

◎出身地のお国自慢をどうぞ。

→故郷は、中国の安徽省です。省内に黄山（こうざん）という素晴らしい山があります。奇松、怪石、雲海、滝という「四絶」を持っているので「人間の天国」と呼ばれており、観光客の大変多い所です。

◎学生時代は、どの様なものでしたか？

→大学の専攻は電子工学で、読書と宿題に追われた非常に忙しい毎日をおくっていました。大学卒業後、大学院に進学。博士号を取得するために来日しましたが、ここでも頭の中に論文ばかりを考えているという、きつい日々をおくりました。

◎入国する前の日本人学生のイメージはどういうものでしたか？

→そのことを考えたことはありませんでした。

◎出身大学と共立大学の学生を比較してみ、違いを一言でどうぞ。

→共立大生は自立性が強く、よく頑張っていると思います。

◎最後に、共立大生に望むことは……

→「やればできる」という言葉で、諸君とお互いに励まし合いたいですね。

◎本当にお忙しい中、ありがとうございます。次はMr. Tomas McMahonです。



マクメーハン先生は、こんな人

マクメーハン先生は、英語で答えて下さったので、英語と訳を両方載せます。英語の好きな人は英文を、そうでない人は訳文を読んで下さい。

◎出身地のお国自慢をどうぞ

→I am especially proud of America's tradition of accepting all people, and of encouraging people, to do their best. Also, America has vast areas of great natural beauty. And California Forests, mountains and beaches are very beautiful.

[私が私の国アメリカを誇りにしている事は、全ての人達を受け入れ、全力を尽くす人達を励ましてきた伝統です。それからアメリカは雄大な自然の美を持っている事です。私の出身地、カリフォルニアは森、山、海岸が、とても美しい。]

◎学生時代は、どの様なものでしたか？

→Majors = Linguistics, Philosophy, English Literature. I studied Karate and Aikido, played music in the school orchestra and acted in theater plays. [専攻した学科は言語学、哲学、英文学。そ



して空手、合気道、それから学校のオーケストラで音楽、舞台演劇も勉強しました。]

◎入国する前の日本人学生のイメージは？

→Before I came to Japan I thought all Japanese students only worked all the time. For college students maybe the opposite is true.

[日本に来る前は、私は日本の学生達とはとにかく常に勉強だけをしていると思いました。でもその反対が学生達にとっては真実かも知れません。]

◎出身大学と共立大学の学生の違いは？

→Kyushu Kyoritsu University students are basically the same as students everywhere, young, full of energy and creating their future.

At the University of California at Berkeley, students work & study and play very hard.

[九州共立大学の学生は基本的にあらゆる他の大学の学生と同じで若さとみなぎるエネルギーで人生の新しい発見や将来の創造に忙しい。バークレーのカリフォルニア大学

では学生は一生懸命働き、勉強し、遊びます。]

◎最後に、共立大生に望むことは……

→I hope students of this University have a chance to travel and meet people of other countries to exchange ideas and enlarge their understanding.

[私がこの大学の学生に望むならばそれは、他の国々を旅行し、色々な人に会い、考えを交換し、彼らとの理解を広げる、その様なチャンスを持って欲しいと思います。]

◎英日文、両方書いていただいてありがとうございました。

さあ、これであなたも、もう怖くない。

ひとこと

本学では諸外国の大学との国際交流（姉妹校制、交換教授制、交換留学制など）が協力で推進されている最中、この企画は実にタイムリーである。今後はこれに関するトピックスが増えると思いますので、続けて欲しい。

(環境化学科 田代教授)

研究室だより



教養学科

牧原義一研究室 (5学舎2F)
磁性物理学



最近、磁石の性質をもつある種の金属が多量の窒素を吸収すること、さらに窒素吸蔵により磁石としての性能が飛躍的に改善されることが発見されました。この物質は「希土類窒化物」と呼ばれており、「窒素吸収により、なぜ磁石の性能が改善されるのか」という基礎物理の側面と、「希土類窒化物による新永久磁石材料の開発」という実用的側面から、現在盛んに研究が続けられています。

ところで、磁石の性質は温度が変わると大きく変化します。例えば、磁石を高温で熱してそのまま冷やすと、磁石としての性質は弱くなるか、または全く失われてしまいます。逆に、磁石の温度を下げれば下げるほど、磁石の特徴的な性質が明確に現われてくるのです。したがって、磁石の基礎的性質を研究するには、なるべく磁石を低温にした状態で実験を行うほうがよいわけです。磁石を低温にするためには、ふつう液体窒素(-196℃)や液体ヘリウム(-269℃)といった冷却用液体を使います。また、低温の状態からしだいに温度を上げてゆくときに、その磁気的性質がどのように変化するかを調べることも、その物質の磁性のメカニズムを解明するためには重要なことです。

本研究室では、(1) これまで作られていない新しい種類の希土類窒化物を作製し、その作製条件および基礎磁性について研究すること。(2) X線回折装置を用いて希土

類窒化物の結晶構造(格子定数)の温度変化を測定し、これと磁性の温度変化との関係を調べることにより、希土類窒化物の磁性発現のメカニズムについて研究を行う。という2つのテーマについて、研究を続けています。

話は変わりますが、運動不足解消のため、いろいろ体を動かすこと(スポーツとは限らない)に積極的にチャレンジしようと思っています。ソフトボール、テニス、水泳、山歩き、麻雀(?)…等、声をかけてもらえば喜んで参加します。よろしく。

濱田英隆研究室 (2学舎2F)
数学



ゼノンの逆説(パラドックス)の1つを紹介しよう。

「アキレスは亀に追いつけない」アキレスと亀が1本の道を同じ方向に進んでいて、亀の方が前にいるとする。アキレスの方が速く進んでも亀には追いつけない。なぜなら、アキレスが最初に亀のいた場所まで進めば、亀はその間にわずかだけ前進し、アキレスが再びそこまで進めば、また亀もわずかに前進する。以下順次繰り返して、亀はアキレスより少し前に必ずいることになり、アキレスは亀に追いつけない。

本当は、アキレスは亀に追いつき、追い越すはずだが、どこがおかしいのか考えよう。

島屋八生研究室 (記念館)
体育



今日の生活環境の変化は私達の身体活動の機会を著しく減少させてきた。現代病、

成人病等にみられる運動不足、栄養過多による弊害が次第に増加している。この運動不足の実態は大学生においても同様であり、体育系クラブ加入以外の学生は、体育実技(スポーツI・II)が唯一の身体活動を伴う時間である。最も体力が向上する大学時代に生涯にわたる体力維持増進の素養を高め、毎日の生活において身体活動を取り入れた、人間の本性にもとづく身体活動要求を認識させる事が大切である。又学生に身体活動のよろこび、たのしさ、快さを体得させ、身体運動の意識化をはかることが大切である。

島谷 浩研究室 (研究棟2F)
英語



コンピュータを利用した教育(CAI)のための研究、開発を、太田研究室と共同で行っています。今年、第4回外国語CAI大会でCAIの実践内容を発表したり、開発に約3年を費やした英文法学習ソフト「グラマーマスター」を、英潮社より世に問いました。

大学祭で教養学科の学習企画として開催している恒例のコンピュータを利用した「英語コンテスト」も4回目を迎えました。今年、英単語部門のみにしほり、参加者は278名でした。今年も、4年連続で学外者(3年前は女子大生、2年前は女子高生、昨年と今年、某国立大学大学院修了のフリーターの2連覇)が優勝しましたが、他大学からの参加者のレベルが非常に高かった中で、本学学生の健闘が光りました。別表の成績優秀者とラッキー賞受賞者には、ギフトカード、図書券、テレカなど(総額4万円相当)を進呈いたしました。

今後も幅広く好奇心を持って英語学習に

力を注いでほしいものです。また、CAIソフトなどに興味がある人は、気軽に研究室まで御来訪ください。

第4回英語コンテスト入賞者

順位	コンピュータ登録名	得点	学科・学年
第1位	ラッシー	100	(一般)
第2位	おじゃまぶよ	98	(環・3)
	5461	98	(開・4)
第4位	5484	94	(開・4)
	PSY-S	94	(九女2)
第6位	SaSa	92	(環・3)
第7位	KAPPA	90	(九女3)
第8位	ANIMAL	88	(九女2)
第9位	おしょうさん	84	(環・3)
	KAZUPIN I	84	(西南4)
	ひゅうがし	84	(九女2)
第50位	777	64	(電・2)
第100位	32775	50	(電・1)
第150位	BEE	40	(機・3)
第200位	Annette ∞ 岡	30	(電・1)
第250位	YASU	14	(土・1)

奥田裕司研究室 (研究棟1F)
英語



はじめまして。平成5年度の4月より新しく赴任して参りました奥田裕司と申します。担当は英語で、広島出身です。共立大の学生は広島出身者が多いので、私の出身校を詳しく書きます。小学校から言いますと、袋町小学校、国泰寺中学校、井の口高等学校、広島河合塾の順番です。もしも後輩の方がいらっしゃれば遠慮なく私の研究室を訪れてください。広島を出た後、福岡教育大学、同大学院へと進みこの共立大学に採用して頂きました。高校時代は、自転車部、大学

時代は軽音楽部に所属していました。大学在学中に1年間イギリスのランカスター大学という所に留学していましたので、もしもイギリスへ行ってみたいと思う方がいれば、相談にものれると思いますので、訪ねてきてください。

続いて、私の研究の話に移ります。専門は英語音声学・応用言語学という分野です。実験を通して英語・日本語の音声あるいは日本人の話す英語の音声を分析し、その結果獲られた成果を英語教育法などに応用しようというものです。難しく書きましたが、理科系の要素も含んでいる分野ですので、音声や音に興味のある方や英語の発音に関心のある方はどうぞ遊びに来てください。

機械工学科

吉富 佐研究室 (2学舎2F)



私たちは今、主にロボット (ROBITUS MR-300) の動作について研究しています。この研究のために今年から新しい機械が導入され、より精密にロボットの位置を測定する事が出来ています。それはCCDカメラからロボットを撮影し、それによって誤差などを調べる事が出来る様になったからです。わからない所は吉富教授や助手の安積先生に聞きながら進めています。その外研究ばかりではなく2ヶ月に1度くらい焼き肉や飲み会などもあり先生と生徒のコミュニケーションもとっています。最後になりましたが吉富教授は中部地方に知り合いが多く就職に相談できるので、中部地方の方は是非吉富研究室でがんばってください。

村岡俊夫研究室 (2学舎2F)



加工学研究室の私たち卒研究生の研究テーマは、工作機械の熱変形に関する研究とエンドミル切削における刃先の挙動の解析です。工作機械の熱変形に関する研究は、最近ますます厳しくなる加工精度向上の要望に対し、加工精度に大きく影響を与える熱変形をとくに多くの工作機械が稼働する常温環境の中で、いかに低減するかを目的とし、曾根一栄、吉田光輝の2名がとりくんでいます。

エンドミル切削における刃先の挙動は、切れ刃数が2、3、4枚の3種類のねじれ刃エンドミルを使用し、上向き削りと下向き削りにおいて、切込み量を変えたときにどのような切削が行なわれるかを、とくに刃先についてミクロ的に解析し刃先の挙動と加工精度との関係を求める研究であり、岡田規男、出口淳一、夜船慎一の3名でとりくんでおります。(吉田 記)

佐藤征一研究室 (8学舎1F)



佐藤研究室在住の青木です。今日は佐藤研の中の凝りない面々について解説します。まずは佐藤研の組頭であるプロフェッサー佐藤氏についてですが同研究室に所属するMさんの話では「中3になる娘さんがいる。」との未確認だが最新の情報が公開されたばかりである。2番目は「ケンちゃん」こと佐藤健治郎君だ！彼は「ジージャンとウエストバック」がトレードマークさ！という岡山県人だ。3番目に紹介するのは山崎君だ。彼は一見威圧感があるが

根が面白い粋な九州人である。さて次は葛巻君について紹介しよう。彼の靴は昔からアサヒのジャガーだ。(しかも人気のホワイト)。5番目には陸奥さんについて紹介すると、陸奥さんは年齢は不明だが人生経験豊富な頼れる粋なあんちゃんである。最後に自分を紹介しようと思ったがスペースがなくなってしまった。わしについて知りたい人は放課後8学舎の佐ト研まで訪ねてくれ。ちなみにわしは自動車に乗って競技をしとるゾ、じゃ！

卒業研究テーマ

- (1) マニピュレータの制御
- (2) マニピュレータの最適軌道計画

三石信雄研究室 (研究棟1F)



当研究室は熱エネルギー研究室である。エネルギー、環境、食糧問題は21世紀に向けての人類が解決すべき最重要課題である。また、工業大国に成長したわが国においては、その基盤となるエネルギー源の安定的確保の重要性は自明の理であろう。当研究室は人類永遠のエネルギー源と目される水素核融合炉の開発に向けてのナショナル・プロジェクトの一端を担って研究を進めている。さらにクリーンエネルギーとしての水素を用いた水素自動車、燃料電池その他に関連し、水素を吸収、貯蔵、放出する水素吸蔵合金についての新技術の開発を行っている。現在においては、具体的にはジルコニウム系の種々の合金を電子ビーム炉を用いて作成し、その吸収速度、吸蔵量、脱離速度の実験的及び理論的研究を行っている。特に実験データの整理にはコンピューター処理により効率化をはかり、着々と成果をあげ、国際会議にも毎年それらの成果を発

表してきている。

松永成徳研究室 (2学舎1F)



機械工学科の流体力学分野、講義科目流れ学及び演習、流体機械の2科目、機械工学実験、流体力学部門2項目、特別講義及び卒業研究を担当しています。

研究室は第2学舎1階、実験装置は第5学舎1階と研究室の一部にあります。

研究テーマは、視覚化による流動状態の解明です。レイノルズと同類の装置で助走区間に焦点を絞っています。いま一つは回流式水トンネルで水素気泡法により流れをビデオ画像化し、分析整理しようとするもので、いずれも講義用教材にも利用したいと考えています。

スタッフは実習指導を兼任されている橋本技能員1名、卒業研究学生5名、中国からの客員研究員、陶先生(間もなく来学)で気軽な空気のなかで、流れ現象とのつき合いを深めたいと考えています。

大森正信研究室 (研究棟1F)



私は今年(1993年)の4月に赴任してきました。講義担当は固体力学などで、研究の内容(専門)は塑性工学です。塑という文字は世間ではあまり使われませんが、昔からある彫塑の塑です。彫は木を刃物で削ることさしづめ切削加工、塑は粘土などをこねて成形することで、今流にいえば塑性加工ということになります。ですから、塑性工学とは塑性変形やそれを利用した加工を扱うもので、これは数理塑性論(塑性

力学)と物理塑性論(結晶塑性学)という二つの基礎学問によって理論的に支えられています。私の研究室では、おもに金属を対象にして、いろいろな条件(温度、ひずみ速度、応力状態など)の下における塑性変形の仕方や塑性加工限界などを研究しています。専門の性格上、研究の討論をする国内の学会は日本機械学会、日本金属学会、日本塑性加工学会、日本材料学会など多岐に亘ります。

小山田哲也研究室 (教員研究棟-1)
内燃機関工学



“エンジン”それはバイクや自動車でお馴染みの原動機である。

内燃機関はこの他トラック、バス、航空機、船舶、建設機械、および発電機など広い分野で活用されているが、その主な理由は熱効率が高く、燃料経済性に優れ、かつ小形・軽量に作ることができるからである。

ところで内燃機関はこれからも以上のような特長を生かしながら、環境問題との調和を図り、省エネルギーの為に更に高性能化を進める必要があり、私達の研究室ではこのような課題に挑戦している。

平成5年度の卒研テーマは次の二つで、5人の“エンジン大好き卒研生”が鋭意取り組んでいる。

①内燃機関の最適化計画手法に関する研究

廣瀬 周、元濱 敬喜

②内燃機関の諸元解析に関する研究

金子 明裕、杉本 憲一、盛 洋明

今般新しいディーゼル機関総合試験装置を設置することができ、また、ある研究所から排気ガス分析装置の寄贈の話も進められているので、平成6年度の卒研では更に幅

広い研究を予定している。“エンジン大好き野郎”の参加を期待する。

中島正三郎研究室 (2学舎2F)



人類は、材料を加工して生活に役立つ物を作り文明を発展させてきた。より便利な物を作るためにはより優れた材料が必要であり、材料開発の努力が日夜続けられている。

工業製品の材料にはどんなものがあるのか、それらの材料の性質にはどんな特徴があるのか、将来どんな材料が必要となるだろうか、その材料を開発するためにはどんな問題を解決しなければならないのか、このような課題について勉強するのが本年度新たに開設された当研究室である。

今年度の卒業研究は、炭素鋼の熱処理と機械的性質に関するものである。各試験機器の操作手順書の一つ一つ作りながら実験を進めている。卒研生たちは、卒業研究の成果とともに、新しい実験室の態勢作りに関わる苦労と自負の思い出をもって巣立って行ってくれることだろう。

上條恵右研究室 (2学舎2F)

ロボット工学・メカトロニクス



金型研磨ロボットに関しての研究を行っているのが上條研究室です。

金型は、同一形状部品を量産するための工具です。各製品は金型に作り込まれた形状を成形品に転写することで製造されます。従って、金型の品質が製品の良否を決定しています。この金型品質を決定する重要な作業が磨き作業であり、様々な理由から自動化が切望されています。

私たちの研究は、この金型を磨くための一貫した自動磨きシステムの研究です。昨年に引き続き金型磨き経路の研究と、多関節ロボットの誤差解析の二方面から取り組んでいます。研究ではパーソナルコンピュータを使うことが多く、制御からシミュレーションまで幅広く活用していますが、今年の研磨経路シミュレーションではより高速な処理で正確な結果を出すため、ワークステーションを用いています。

上條研究室の研究生である私としては、難しい問題を解決すべく先生に頼ることが多いのですが、先生が若いせいかわかるとあり、一緒になって研究することが多く研究は充実して進行しています。(記：大橋)

・数値制御される多関節ロボットの誤差解析

岡崎 友則、小森 一養、
笹井 裕司、山本 章弘

・金型研磨ロボットの磨き経路に関する研究

大橋 幸正

電気工学科

松枝宏明研究室 (2学舎1F)



「Visual Basic」を用いたプログラミングに挑戦しています。Visual Basicとはどのようなものかということ「画面上に諸々のツールを配置し、マウスポインタを目的の場所に合わせてクリックすることによって処理が実行されて行く形のプログラムを作成する道具」です。わかりやすい例として「画面に電卓を表示させ、指でボタンを押す代わりにマウスをクリックすることによって電卓の動きをさせるプログラムが、意外

と短時間で作成できる」と言えます。

来年はWindows上で動くプログラムの作成に挑戦する予定です。

福田順子研究室 (2学舎3F)

情報処理



卒業研究題目

◇有限要素法による解析支援システムの開発

平野 秀幸、金子 和仁
井戸 潤一、小笠原明子

◇三次元画像処理システムの開発

江上 和彦、佐藤 泰貴

当研究室の卒論では、C、FORTRAN言語等を用い、上記ソフトの開発をしています。

また講義の時間外に、情報処理技術者試験のための勉強会を行っております。やる気がある人は、ふるってご参加下さい。

その他、11月の霜月祭においては、コンピュータ占いや、CGによるカレンダーの作成・販売等、1年生から4年生まで、一緒に楽しく活動しています。初めは、踏み込みにくいかもしれませんが、気さくな人ばかりの暖かい研究室です。ぜひ一度、覗いてみて下さい。(佐藤泰貴 記)

嶺 勝敏研究室 (2学舎2F)

計測・制御工学



科学技術は人類の快適な生活環境や健康に貢献するものでなければならないと考えております。当研究室では、計測・制御の分野で少しでも世間のお役にたつことを夢みて日夜研究を続けております。

計測・制御では誤差が小さくなければなりません。当研究室では計測・制御信号に

誤差をもたらすノイズの除去法、すなわち信号と同じ性質のノイズ(帯域内ノイズ)でも除去できるANC(交互ノイズ除去)法を發明し、北九州テクノセンターの産学官共同研究として可搬型超微量液クロへの適用化を進めています。

さて誤差を静誤差と動誤差に分けたとき、動誤差の対策が大変遅れています。そこで人工知能であるニューロネットワークを用いた動誤差の軽減法を研究中です。

つぎに、心電図に関する研究として、帯域内ノイズ除去法、周波数分析による診断法および心筋梗塞の引金と言われるレート心電図の超微弱信号の耐ノイズ計測法の開発を目指しています。

以上の研究を推進するためのAIセンサの開発やANCハイブリッドICの改良とそれらの信頼性、保全性、安全性の向上などが当面の課題です。

研究室の共同研究者は、森元史朗助手と客員研究員のハルビン工業大学李訥助教授、瀋陽工業高専張崎講師(女性)ですが、他研究室や他大学などとの共同研究も行っております。卒研生とは時々コンパを開き楽しんでおります。

平成5年度の卒研テーマと卒研生氏名はつぎのとおりです。

(1) 液クロの高精度化について

宮田 浩則、上田 剛司

(2) ニューロネットワークの動誤差軽減法への応用

濱野 貴宏、瀬戸口 浩

(3) 心電図における帯域内ノイズ除去

岩崎 孝紀、瀬口 洋一

榎藤靖夫研究室 (2学舎2F)

電気



当研究室では、電子物性・電子材料特に

磁性材料・薄膜の基礎物性に関する研究を行っている。

磁性薄膜は、磁気ディスクや磁気テープなどのファイルメモリー材料として今日非常に身近なものであるが、このような材料による記録の高密度化、高性能化のためには、磁性薄膜の基礎物性の解明と薄膜製作技術の進歩が特に必要である。薄膜製作技術の進歩は、さらに現在期待されている新機能性電子材料・デバイスの開発のために不可欠であり、薄膜工学という新しい広い研究分野が形成されている。当研究室では、これらの課題を担当すべく研究装置の整備をすすめている。現在までに超高真空蒸着装置による薄膜の製作と、作製した薄膜試料のエリブソメータによる光学定数と膜厚の評価などが可能になっている。

榎垣 勝研究室 (2学舎3F)



21世紀は光の時代とも言われています。我々の生活にもはや欠かせない電気を作り、送り、配るシステムでも、光を利用することが盛んになりつつあります。電力を輸送するシステムでも、光を利用して制御し、保護することも少しづつ行われてきています。

我々の研究室は本年から新しくスタートしたばかりですが、光を使って電圧や電流などの電気量を計測し、電力を輸送する際に不可欠な制御・保護システムが全て光で行えるようになることを夢見て研究を進めています。

卒業研究テーマは次の通りで、皆和気あいあい楽しく、真剣に研究に取り組んでいます。

(1) $\text{Bi}_2\text{Ge}_2\text{O}_7$ 結晶の電気光学特性の研究

今田 裕之、首藤千津子、山口 真司

(2) 高周波磁界重畳方式光電流センサの研究

掛谷 利治、加藤 恵紀、吉田 泰之

生地文也研究室 (2学舎3F)



超LSIなど半導体デバイスの高集積化、超微細化にともない、よりマイクロなスケールでの現象の解明、構造の制御ならびに評価が必要になりつつある。その極限として、原子一個あるいは原子の集合体を希望の位置に自在に配置したり、取り除いたりする技術が目ざされている。その実現のためには、現在の超LSIにおける微細加工技術の延長あるいは改良としてではなく、原子の挙動に関する表面科学的研究に基づいた全く別のアプローチが要求される。

本研究室では、これらのことを念頭において、将来のエレクトロニクスに必要な原子スケールでの固体表面構造ならびに組成制御の実現を目指して、イオンビームによる新しい表面計測法の確立と、イオンを基礎とした新しい成膜法の開発ならびにイオンビームによる表面改質と薄膜成長制御に関する研究を行っている。

土木工学科

諫山幸男研究室 (5学舎3F)



当土木材料研究室では、南九州一帯に賦存するシラスの土木材料への有効利用の道を開発するための研究を続けてきた。とく

にシラスを原料としてつくられる微細中空ガラス球(シラスバルーン)とセメントとの複合化によって得られる、軽量セメントコンクリート(モルタル)は、今後の新規材料としての期待が持たれている。また、30年程前からトンネル掘削面やダム法面にセメントモルタルの吹付け工法が利用されるようになったが、吹付けモルタルのはね返り(リバウンド)が大きく、作業環境破かいの原因ともなり、その対策が必要になっている。

当研究室では、数年前からシラスバルーンを用いたセメントモルタルの吹付け実験を行い、通常の砂を用いたモルタルに比べて、はるかにリバウンド率が小さくなることを見出し、現在、最適条件設定のため実験を続けている。

長弘雄次研究室 (5学舎3F)



本研究室では土木工学史の研究で北九州各地の土木遺構の調査を行い、今後の土木工学の発展に資するものである。今年度の卒業研究のテーマ及び氏名は次のとおり。

1. 若松築港の建設とその後の展開についての研究

内山富夫

2. 洞海湾沿いの都市の形成と北九州市への誕生展開についての研究

中田泰功

3. 小倉城の建設と城下町の都市形成についての研究

中原 毅

4. 北九州における地図作成のための伊能忠敬の足跡とその測量技術に関する研究

池田 勉、山田登志男

5. 朝倉揚水車並びに水路建設の土木史的研究

中宮 正人

上田年比古研究室 (5学舎2F)



当研究室では、土木工学における河川・上下水道など水関係を研究している。このうち現在主として最適問題を研究していて、電算による解析を行っている。卒研課題は大別すると、

(1) ポンプ揚水の最適設計

金子 智彦、龍満 一郎

低水槽から高水槽にポンプ揚水する場合の敷設する管路経費とポンプ経費の合計が最小になる管径とポンプ能力を求める最適揚水問題を取扱っている。

(2) 利水ダムのお最適操作

梅津 昌行、丸山 芳弘

猫島 史識

与えられたダムへの流入量記録に対し、不足水量による渇水被害の総和が最小になるようなダム取水操作を研究している。

三原徹治研究室 (5学舎2F)



私達の研究室では、主に構造物の解析を行っており三原先生と卒研6人の計7人で、日々研究に取り組んでいます。

研究は主にパソコンを用いて行っています。土木とパソコンという組み合わせをイメージできない人も多いと思いますが、これを読んだ時点で、その考え方を捨ててください。

研究の内容としては、構造物の最的塑性設計合成桁橋の自動設計プログラムの開発、

工程管理表の自動作成プログラムの開発などを主に行っています。

この研究室の一番のメリットは我々の大先生であり、また親分でもある三原先生と話し合う時間がたっぷりある所です。先生に教わった物事の考え方や知識は、研究とはまた違う意味で大変勉強になります。研究にも、人生にもとても厳しい先生なので怒られることが多々ありますが、その分自分自身がより良い方向に成長しているのが目に見えて分かります。

当研究室は、遊びに研究に全員が一丸となって努力する

……そんな研究室です。

高山俊一研究室 (5学舎3F)



本研究室では、主にPC・ボタ(スラグ)・アンカーを中心とした研究を毎日コツコツ行っています。一日一日の成果は小さなものですが、私達の中には大きな自信となっています。九州の中でも指折りの設備を誇る土木実験センターで、あらゆる方向から実験を進めていますがかなり難しい内容となっており、日夜悪戦苦闘しています。

しかし四六時中実験や勉強をしている訳ではありません。雑談に花を咲かせたり、パソコンに向かってゲームをしたり、時には他の研究室とサッカーやバレーボールをしたり、又釣りや川や海に泳ぎに行ったり…とにかく実験にも遊びにも一生懸命な研究室です。



小島治幸研究室 (5学舎2F)



私達沿岸環境工学研究室では、卒研9名で沿岸域の有効利用に関する研究を行っています。

沿岸域の有効利用といいますが、博多のマリゾンに見られるような人工海浜の研究から農作物などに影響を与える塩害の調査まで、言い換えるとリゾート開発的なものから実生活に根ざしたもので幅広く研究を行っていますので、研究も単に海岸・海洋工学だけにとどまらずコンクリート工学や土質工学などの知識も必要になってくるため小島先生を筆頭に様々な先生方に御教授いただきながら研究を進めています。

研究内容は

- ①海岸管理に関する研究
 - ②九州沿岸の高潮特性に関する研究
 - ③没水水平板によるハイブリッド消波構造物
 - ④有明海岸の人工海浜に関する実験的研究
- 今年度は、以上の研究をがんばっています。

建築学科

竹下秀俊研究室 (8学舎3F)



当研究室の卒業研究受講生は13名ですが、そのうち卒業設計を選択している人は8名です。設計のテーマは『折尾地区再開発計画』や『集合住宅団地』、『老人福祉施設』等となっています。卒業論文は『農家住宅

の平面計画に関する研究』をテーマに、5名が取り組んでいます。

卒研生はこれとは別に、3年ゼミ生といっしょに折尾のまちづくり研究会に所属し、様々の活動に参加しています。今年のメインテーマは『学生アパート管理問題』と『則松東区環境診断調査』、『折尾まちづくり住民アンケート調査』となっています。10月～11月に調査をしたものをパソコンに打ち込んでデータ処理をすることになります。出てきた結果は折尾地区の住民や関係団体に報告し、折尾のまちづくりに役立ててもらおう予定です。

永田隆昌研究室 (8学舎2F)



当研究室では、永田隆昌先生を筆頭に、11人の卒論生が日夜研究を行っている。

まず、論文グループから紹介しよう。

『地区計画立案に関する研究』は、江面満輝、河村隆祐の仲良しコンビが、『河川による地域分断状況』と『鉄道による地域分断状況』を研究している。

『地区交通計画のあり方に関する研究』は、岡部 敦、加地博見の爽やかコンビによって、地区での自動車主体の生活様式が定着してしまっている現状を認識し、自動車利用の利便性にも配慮しながら、歩行者の安全性・快適性を優先した道路網を構築しようとしている。

『環境デザイン手法の開発に関する研究』は、萩原秀樹、渡辺資議の漫才コンビが、醜い街並みを美しい街並みに変えるためのデザイン手法の研究・開発を行っている。

次に、設計グループでは、各自で決めた設計を行っている。『Museum'21』は、石垣孫明が21世紀に向けての博物館を設計し

ようとし、『老人福祉施設』は、金丸成人がこれからの老人社会に向けて、老人福祉施設の少なさに目をつけ、『Water Front Complex』は、烏野 剛が水辺の住居を考え、『中間Sports Center』は、友田 健が中間市に最新のどでかいスポーツセンターを設計しようとし、『映像博物館 A Film Library』は、平井芳和が映画の楽しみを満喫できる理想の博物館を設計しようとしている。

それぞれの研究の成果は、一週間に一度全員が集まって発表し、永田先生から貴重なアドバイスを受けながら討論している。この永田先生は、厳しい事を言うけれど、手伝いもしてくれる頼れる先生であり、おまけに英語を話すこともできるし理解することもできる人物である。

卒業生はみんな元気すぎるぐらいだが、卒業研究の方はのんびりと取り組んでいる。中には2年計画の人もいるかも？

卒業研究提出日までのあと3ヶ月ちょっと徹夜の日々がどれだけ来るか想像もつかないが、みんな一緒に卒業できることを願って簡単に研究室紹介を終わります。

(文責:江面、加地)

平坂継臣研究室 (8 学舎4F)



拝啓、建築学生の皆さんお元気ですか。

からりと晴れた空、わきたつ白い雲、君に会いたい気持ちがこみ上げて来ます。今、君はどうしているのでしょうか。あの日、初めて出会った時の事を覚えていますか。

愛それはせつなく、恋それははかなく、夢それは幻。

君のことを思うとそこはかなく胸にこみ上げてくるものがあります。青春は短くて

……。

袖振りあうも多少の縁、又これからも何かと親しくしていただきたく、一度ゆっくりとお話しでもできたら、と思います。もし宜しければ平坂研究室に来てください。

平成5年度 卒論生。

環境化学科

山本 陽研究室 (西学舎4F)



当研究室と言えば、自由奔放に出来る所と思われる様です。そこで研究室の実態をこの場で紹介致します。まず長である山本先生。ぼくらは先生の指示にただ従うばかり助手は怒ると怖い山崎さんです。朝から夕方まで仕事が続きます。その仕事とは抗酸化作用を有する植物を探し当てる事です。晴れた日には野山を駆け巡り“これは”と思う植物の葉、根、茎を取って来て、テストをくり返します。実験室の中では、液クロが静かに動いています。これで合成した試料がきちんと出来ているか見ているのです。合成ではいろいろな副産物が出来てくるので、その1つを精製して、どのような物質が出来たのかを突き止めるのを目標にしています。

教授:山本 陽、助手:山崎澄代
 研究生:亀田智子、土井雅之、中野賢一
 藤原 茂、松山昭之、安岡 彰
 二階堂 智



長 普子研究室 (西学舎3F)



担子菌類、きのこは私共の生活に密着しており、例えばシイタケは食用として、又医薬品としても重用な役割をはたしている。またブクリョウ、チョレイ、レイシなどは漢方薬の処方用いられている。しかしながらこれらに含まれる成分と薬効との関係は明らかでないものも多い。

当研究室では上記の担子菌類、即ち、レイシ、チョレイ、ブクリョウについての成分とその生物活性の研究を行っている。現在、活性をもつ化合物をいくつか単離しており、さらにその他の活性も追究しているところである。

卒業研究

レイシ班:柞木、笹岡

ブクリョウ班:河中、近藤、坂田

チョレイ班:溝口、古川

開発学科

栗谷陽一研究室 (西学舎7F)



我々の環境水理学研究室では、4台の実験装置を使って毎日研究を進めています。とは言っても最初のうちは、実験装置を完成させる事が第一段階、そしてその装置を使いやすく改良し実験に使える様にする事が第二段階、そして水漏れを直したりしてやっと実験に入れるのです。はっきり言って「実験」というよりは、「現場作業」と言った方がいいかもしれません。でもその作業

のおかげで皆、日曜大工がとても上手になったと思います。

又、二人の担当の栗谷先生と荒尾先生も歳の離れた兄貴と、とってもとっても離れた兄貴という感じで皆、親近感を持っています。

最後にこの研究室は、自分達の研究の成果を土木学会で発表しています。土木学会での発表がこの研究室最大の目標と言ってもいいと思います。

片山正敏研究室 (西学舎6F)



海洋には、各種の鉱物資源や石油・天然ガスなどのエネルギー資源さらには魚貝類などの生物資源などが豊富に包含されている。これらの資源開発はもとより、海洋は、各種海上プラントや海上ホテル・施設など空間利用面でも活用されているが、近年第3の国土空間としての沿岸域(いわゆるウォーターフロント)開発も脚光を浴びている。このように海洋(ウォーターフロント)開発は人類にとって重要でかつ身近なものとなってきているにもかかわらず、海洋が厳しい自然環境にさらされているため、その開発にあたっては多くの解決しなければならない課題を抱えている。

当研究室では、海洋(ウォーターフロント)開発にあたって使用される各種設備や構造物など(註:鋼構造が中心)について、システム工学的アプローチからの基本計画・設計法や厳しい自然環境荷重(主として波浪荷重)の下での構造応答解析、構造・強度上の安全性評価法などの研究を中心に、長期的に取り組んでいる。

これまでに実施してきた卒業研究テーマの例としては、

- 海洋（ウォーターフロント）を特異な区域としている自然環境条件に着目した、海洋構造物・設備の安全性を確保するために必要な各種学会・協会などの設計（技術）基準の比較調査
- わが国におけるウォーターフロント開発への取り組み状況の現況と今後の問題点の調査
- 北九州海域情報観測施設の基本構想・計画（観測項目、観測データ収録条件、計測機器、観測データ解析・処理システムなど）の検討
- 同上施設の沖合い観測タワーの基本構造計画
- 北九州市の新門司マリーナにおける利用者の意識調査と分析

などがあげられる。

今年度は、都市臨海部における水辺空間の利用状況の調査の一環として「北九州市の新門司マリーナにおける利用者の意識調査と分析」「ウォーターフロント開発の基本計画法に関する調査検討」ならびに「北九州海域情報観測施設（沖合いタワー）の確率論的手法による基本構造計画設計」に関して検討を行った。

現代はまさにコンピューター時代であり、当研究室でも卒業研究の一環として、全員がコンピューター技術を十分に習得すべく努力を重ねている。また、卒業研究でも、汎用大型構造解析プログラムを用いた構造解析やプロッターによる作画などはもちろん、海洋構造物に作用する波浪荷重など環境荷重算定プログラムの開発などにも取り組んでいる。

平成6年度からは、ウォーターフロント開発のための基本計画設計法に関する研究などを重点的に実施して行きたいと考えている。

本年度の卒研究生は、上原 仁君、川崎典

昭君、柴田憲一君、谷村康誠君、藤原朋子君、物部充宏君、大城明弘君、滝本孝幸君の8名である。

亀田伸裕研究室（西学舎7F）
地盤環境工学



園田裕虎研究室（西学舎7F）
地盤環境工学



当研究室では、地域やウォーターフロント、緑地、リゾートなどの開発に伴う、地表付近の環境への影響に関する調査研究を、リモートセンシングなどの技術を利用して行なっている。

また、土地不足の都市部における土地の高度利用のための地下施設、地下街や地下ダム、地下貯蔵庫などの地下空間の有効利用に関する基礎的研究も行なっている。

主な研究テーマは

- ①リモートセンシング、航空写真の利用についての研究
- ②熱赤外線カメラを用いた研究
- ③地盤の力学的特性及び熱的特性に関する研究
- ④緑地、生活環境に関する調査研究

等である。

当研究室の平成5年度の卒研究生は、

- 井口 幸俊、岩本 泰英
- 植村 昌人、亀川 亮子
- 左官 隆、佐藤 洋介
- 谷合 嘉納、東條 昭義
- 中島 洋、野津 誠一
- 栄 義彦、日比野常春
- 宮内 義浩、毛利 昌稔
- 山田 眞徳、中島 啓介

の各君である。

成富 勝研究室（西学舎6F）



「禍福は糾える縄の如し」、「歴史は繰り返す」、「ファッションは10年サイクル」などと言われるが、個人的・社会的に再現期間の長短はあるものの、繰り返し起こる現象が数多く存在する。同様のことが自然現象についても言える。この自然現象の中に、日本で生活をする限り逃れることのできない地震がある。いつ、どこで、どの程度の地震が発生するか、予め知ること（予知）ができればいいのであるが、今のところ難しいようである。予知できないとすれば、そ

れに備えて、彼の手此の手の手段を講ずるしかない。これら数ある手段の中に、液体の揺れを利用し、構造部の揺れを小さくする同調液体ダンパーがあり、現在その制振性に関する研究を行っている。また他に、構造物・地盤の振動、社会環境に影響を与える騒音・振動に関する基礎的な調査研究も行っている。

なお研究室では、遠く関門海峡を渡ってきた人のために、九州本土最高峰である久住登山を行っている。また、大学祭での絶叫大会の企画、もつ鍋やおでんで一杯、ボーリング大会などいろいろなことをやり、共に青春の汗と涙を流している。



就職を考える



学生部次長
兼就職課長 西田晃美

就職—それは諸君にとって将来を決定づける分岐点に存在する重要な節といえます。

職業の選択にあたっては、慎重なうえにも慎重に、あらゆる角度から自分が納得のゆくまで徹底的に考えぬいて結論を出すべきであって、決して人まかせにしたり、いい加減な妥協はすべきではありません。

勿論、こういう仕事に就きたいと言ってもそれは自分の希望にすぎず、それを現実のものとしてはじめて就職に成功したというようになります。

そのためには大きく分けて三つのステップがあると言えるでしょう。

第一は、職業観の確立

何のために働くのか、目的を明確にする。

第二は、業種、職種の選択

どんな職業があるのか、自分の能力、適性にあっているか。

第三は、行動、実践

企業研究と積極的な会社訪問
つまり理想的な職業選びをするためには、このどれが欠けてもダメということになります。

大学で学んだ「専攻分野が生かされるかどうか」その成果を就職活動にかけるべく、悔いのない大学生活に励んで下さい。

◎先輩たちの就職活動

平成4年度就職活動アンケート結果と分析（抜粋）

就職課では、毎年就職活動についてその実態を把握するため、就職を決定した学生からアンケート調査を行い就職対策の資料にしています。

※このアンケートは、経済学部200名、工学部200名計400名が回答したものです。平成5年度分は平成6年3月に集計します。

Q. 就職に関心を持った時期

	全学	経済学部	工学部
①1年次から	2.1%	2.0%	2.5%
②2年次から	3.0	3.9	2.0
③3年の4月～8月	6.2	4.9	7.4
④3年の9月～12月	15.3	18.2	12.3
⑤3年の1月～3月	35.7	36.9	34.5
⑥4年の4月～6月	34.7	32.0	37.4
⑦4年の7月～9月	2.5	1.5	3.4
⑧4年の10月～12月	0.5	0.6	0.5

- 3年次の9月から4年次の6月までの間に、約85%の学生が関心を持ち始めている。これは第1回就職ガイダンスを3年次の11月、第2回ガイダンスを4年次の4月に実施しているためと思われる。
- 1年次2.1%、2年次3.0%、3年次の始め6.2%計11.3%が3年次の始めまでに関心を持ち始めているが、就職への関心はまだ薄い。

公務員受験者は少なくとも3年次始めまでに受験の意志を決定し、その準備にかからないと合格はかなり難しい。

1年次～3年次の希望者には公務員試験夏期集中講座（有料）を開設しているので早い時期から準備しておくといよい。

Q. 志望会社を決めた時期

	全学	経済学部	工学部
①1年次から	0.7%	0.5%	1.0%
②2年次から	0.3	0.6	0
③3年の4月～8月	3.4	3.9	3.0
④3年の9月～12月	2.3	3.4	1.0
⑤3年の1月～3月	7.1	9.4	4.9
⑥4年の4月～6月	61.8	53.7	70.0
⑦4年の7月～9月	21.7	24.1	19.1
⑧4年の10月～12月	2.7	4.4	1.0

志望会社を決める時期としては、4年次の4月から6月が61.8%でトップ、次いで4年次の7月から9月が21.7%となっており、大部分がこの時期に決定している。

企業の採用選考開始が早期化する現状では、業種、職種の選択を3年次で、志望会社は4年次の4月、5月までに決めるぐらいの取り組みが必要であろう。

Q. 志望会社を決めるきっかけとなったもの

	全学	経済学部	工学部
①求人票の情報	9.4%	8.0%	10.8%
②就職情報誌	24.8	31.8	17.4
③資料室の情報	7.3	5.1	9.7
④両親の話	13.7	16.8	10.5
⑤ゼミ担当教授	11.3	2.9	20.2
⑥就職課の情報	6.0	4.4	7.7
⑦友人の話	4.7	6.6	2.7
⑧新聞求人欄	0.8	0.7	0.8
⑨先輩の話	4.1	5.1	3.1
⑩その他	17.9	18.6	17.1

- 就職情報誌の活用は24.8%と約4分の1を占めている。これは各大学とも同じ傾向を示しているものであるが、就職課の活用（求人票の情報、資料室の情報、就職課の情報）は22.7%となっており、情報誌の利用率と変わらなくなってきた。年ごとに就職資料室の資料などが充実してきたためと思われる。
- ゼミ担当教授は経済学部が2.9%で、工学部が20.2%である。経済学部はフリーマーケット（自由応募）が多く、理工系は採用シフトを教授推薦制にしている企業が圧倒的に多い特徴をよく表わしている。
- OB関係は4.1%と極めて低い数でいささか淋しさを感じる。

Q. 就職準備の参考書

	全学	経済学部	工学部
①本学就職ガイド	26.6%	25.8%	27.4%
②就職試験問題集	17.9	20.9	14.8
③就職活動出版物	19.2	22.1	16.1
④業界紹介の出版物	9.1	10.7	7.4
⑤その他の図書資料	2.7	3.3	2.1
⑥何も利用せず	24.5	17.2	32.2

- 就職ガイダンスで配布する就職課編、「就職ガイド（ガイド篇・資料篇）」の活用者は26.6%と前年に比べ3.9%増加しており、編集者にとっては嬉しい限りである。
- 何も利用しないが24.5%いるが、就職資料室の資料は大いに活用していただきたい。

Q. 前年度との比較

	平成3年度	平成4年度
①就職を考え始めた時期	(多い月)1~3月	(多い月)1~3月
②活動を始めた時期	3月~4月	3月~4月
③訪問社数	4.3社	4.3社
④内定時期	8/20前 74.9%	8/20前 75.2%
⑤内定企業の志望強度	第1+第2 90.1%	第1+第2 85.3%
⑥重複内定社数	1.8社	1.6社

1. 就職を考え始めた時期は1月から3月が一番多いが、これは景気不況を身近に感じた学生が早くから就職に強い関心を持ち始めたためと、3年次11月のガイダンスで刺激されたものと思われる。
2. 訪問社数は4.3社と変わらないが、全国平均(13.7社)と比べるとまだまだ少ない。
3. 内定時期について前年度は8月20日以前に内定したものは74.9%、平成4年度は75.2%とあまり変わらない。工学部だけで見ると85.2%が8月20日前に決まっており、理工系は早めに決まる傾向が顕著に出ている。
4. 内定企業の志望強度については第一、第二志望併せて85.3%と前年に比べ5%減少しており、学生が希望する企業への内定が難しくなってきたことを示している。
5. 重複内定社数は平均して1.6社、前年度より0.2%少なくなっている。理工系では、工学部の教授推薦で内定したものは推薦を受けた1社で決めてしまうケースが多い。

まとめ

不況による企業の新卒採用は新聞報道でも削減の文字がやたらと目につきます。

就職難という危機感から学生の就職活動はますます早期化することでしょう。

就職協定は

- 6月1日 求人票受付
7月1日以降 求人票公示、企業説明会開始
8月1日前後 採用選考開始(企業の自主決定)

10月1日 採用内定開始
となっています。協定遵守という建前はあるものの全国の他大学に遅れることなく、早くから取り組むことをおすすめします。

経済学部と工学部とでは就職活動の形体が若干異なり、経済学部は自由応募、工学部は教授推薦で就職する者が多いためアンケート結果でもその差がはっきり出てきています。

アンケート項目はこのほかにまだいくつかありますが、当面「就職を考える」動機づけになればと参考までに抜粋しました。

大学でも、できる限り情報収集や資料の充実が努め、相談に応じますが、最も必要なのは就職する本人の積極的な就職意識、意欲があるかないかが問題です。

就職活動をするうえで、最も利用価値の高い「情報基地」として就職課を利用して下さい。

★国内研修旅行記★

開発学科では、2年次生の選択科目として、1泊2日の国内研修旅行を実施しています。平成5年度の研修は、

「水資源、灌漑、農道整備、農地造成、圃場整備等に関する現地見学」

を目的とし、下記の日程で筑後川周辺の水利事業を見学してきました。

- 9月2日(木)
8:30 大学出発
11:00 (1) 江川ダム見学
(2) 寺内ダム見学
13:40 (3) 合所ダム見学
(4) 隈上川頭首工見学
(5) サージタンク見学
9月3日(金)
8:50 (6) 大石堰見学
(7) 山田堰見学
(8) 三連水車見学
(9) 栗木麵工場見学
13:30 (10) 用排水路整備事業見学
(11) 筑後川下流農業水利事務所
(12) 筑後大堰見学 [キャンセル]
(13) 筑後導水路・クリーク
・圃場整備事業等見学 [キャンセル]

参加した学生は32名。それに引率の教員が2名で、小型バス1台やっとの人数です。ダムなどへいく道は、バス1台がやっと通れるくらいの細い、山間を抜ける曲がりくねった砂利道で、片方に谷を見ながら、はらはらしどおでした。運転に慣れているはずの運転手も、日頃通り慣れない道なので、神経をつかって疲れたそうです。

次に、各見学地の概要を紹介します。

(1) 江川ダム



昭和50年につくられた、福岡県最大規模の重力式コンクリートダム。利水のためのダムで、小石原川、佐田川沿いの2市3町約5,900haの水田や畑地の農業用水を確保・供給しています。また、甘木市のビール工場などへの工業用水も供給しており、福岡県下で飲まれるビールの多くは、この江川ダムの水を使っているのだそうです。

(2) 寺内ダム



九州で最大規模の、中央コア型ロックフィルダム。筑後川の周辺都市に生活用水を、また両筑平野の2市3町の農地に農業用水を供給しています。そのほかにも、洪水の調節や下流の既得用水の補給と流水の正常な機能を維持するという働きがあります。

(3) 合所ダム



傾斜遮水ゾーン型ロックフィル・ダム。久留米市外3町の水田約2,040haの用水補給と樹園地約1,820haの畑地灌漑のための農業用水を安定に確保し、必要に応じて供給しています。

(4) 隈上川頭首工見学



合所ダムとともに国営耳納山麓土地改良事業の一貫としてつくられたもので、周辺の水田や畑地への農業用水を取水しています。

(5) サージタンク

ウォーター・ハンマー現象を防ぐためにつくられた円筒形のタンク。自由水面をつくることによって、水を輸送する管内に生じる急激な水圧の変化を緩和することができます。今回見学したのは、内径12m、高さ22mのもので、県営パイプのバルブ操作によるウォーター・ハンマー現象が、国営の中央パイプラインに波及しないために造られたものです。

(6) 大石堰



国営灌漑排水事業の一貫でつくられた堰で、重力式コンクリート構造、浸蝕防止のために表面は角切石工が施されています。川の流れをゆるやかにし、農業用水を取水するのが目的で、古くは1664年にその原型がつけられました。その後、大洪水などにより数多くの被災・復旧を繰り返し、昭和31年に今の形につくりかえられました。

(7) 山田堰



大石堰と同じく、国営灌漑排水事業の一貫としてつくられました。細かな石を敷きつめた石堰にせかれ、ゆるやかな流れになった川は、切貫水門から取水され、下流7百町歩をうるおす堀川へと注いでいます。

1つの大岩を切り貫いてつくられた切貫水門は、1722年にその原型がつけられたといわれています。

(8) 三連水車



水路から水田へ水を汲み上げるための水車で、以前は至るところにこのような水車があったようですが、いまはほとんど残っていません。水車が3つ連なっているのが珍しく、またTVなどで取り上げられたこともあって、観光バスも立ち寄る観光名所となっています。

(9) 筑後川下流農業水利事務所

筑後平野、佐賀平野および白石平野を含む筑後川下流域の農業水利事業を行なっています。主な仕事としては、有明海の海水が満潮の時に農業用水に混じってしまわないように、淡水（アオ）のみをうまく汲み上げる設備をつくったり、点在するクリーク（水路）を統廃合して圃場を整備したり、農業の近代化に努めています。

今回の研修旅行は、あいにく台風13号の時期にあたったため、2日間とも雨・風が強く、台風が九州に上陸した2日目後半の見学はやむなく中断せざるをえませんでした。しかしながら、台風接近にともない次第に強まっていく雨のなかで、洪水等に備えて、各事業所とも警戒体制に入っており、時々刻々入ってくる気象状況を睨みながら緊迫した雰囲気で連絡を取り合っている様子というのは、普段でしたら知ることのできなかったものですから、またとない勉強になったものと思えます。

また、降りしきる雨の中、傘をさしながら説明をして下さった見学先の各事業所の方々には大変お

世話になりました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

最後に、学生のレポートから、今回の研修で学んだこと、感じたこと、考えたことをいくつか紹介して、終わりにしたいと思います。

「私の郷里にもダムがありますが、今回の研修のようなダムの見学は初めてでした。

数々のダムを見学して、説明などを聞いて、ダムがどれだけ大切な役割をしているのか良くわかりました。ダムは水資源を維持し、灌漑用水や都市の生活用水等に利用します。私達が日常生活していくのに、水に困らないのは、ダムのおかげなのです。

今回の水利事業の研修で、いま私達一人一人が、水の大切さ、ありがたさを分かなければいけないのだと思いました。

横山 和美

「今日の土木開発事業において重要なことは、いかにこれまでの生態系を崩さずに開発を進めていくかという事です。

今回の研修で見学した筑後川流域のダム・堰等は、その景観に関するかぎりではいろいろと工夫が見られ、周りの自然とさほど違和感を感じられませんが、生態系の崩れを最小限におさえるという面については疑問が残りました。自然破壊をせずに自然と共存しながらの開発、それが今後の私達に課せられた難題です。これからの研究や開発の一端を担いたいと思いました。

谷 和弘

「今回の研修旅行では、水利事業の実地見学ということで、普段あまり行く機会のないダムなどを廻りました。ダムは、限りある水資源を、より有効に使うことを目的としています。水不足のときには貯めておいた水を放流して生活・産業の用水とし、また発電をしたり、洪水を未然に防ぐ治水の役

割も持っています。このようにダムは、私達の生活をよりよいものにしてくれますが、その反面、地域住民の移転などの諸問題も忘れてはいけません。

江川ダムに着く前にも、ダム建設反対の看板を見かけました。ダムは、私達のために本当に必要なのか、本当に必要ならどうして反対をするのだろう、そう私は思いました。しかし、これはそう単純な問題ではないようです。私達全体の利益と個人の権利、理性と感情が絡み合っているからです。たとえその根本的な解決は有り得ないにしても、ダム建設のもたらす恩恵の陰には犠牲となったものもあるのだという事を、私達一人一人が考える必要がありそうです。

ダムの建設には、数百億という莫大な費用と数十年という長い時間がかかります。労力や犠牲も

大変なものだと思います。たとえその開発によって多大な利益がもたらされるとしても、未来を見通した水の需要と供給を考慮した開発であったとしても、自然の生態系を無視した無理な開発はすべきではないと思います。一度失われてしまった自然は、なかなか元には戻りません。いま開発をしなければ、近い将来に不都合なことがあるかもしれません。しかしその頃には、技術の進歩によって、より自然を活かした開発が可能になるかも知れません。自然とうまく共存していくためには、利益の追求や目先の必要性だけでなく、しばらくじっと辛抱することも必要なのではないのでしょうか。そしてそのほうが、より実のり多い未来を得ることに繋がるのだと、私は思います。

池野 健一



Study Tour in Europe

テーマ フランス、オランダ、イギリスなどのヨーロッパにおける都市開発とウォーターフロント開発の現場の見学と諸機関の訪問

July 1993

九州共立大学工学部開発学科3年次生36名

はじめに

今回工学会の先生方よりアドバイスを戴き今までと内容を大きくかえた。なにぶん未熟で意に沿えない部分があるかも知れないが、ご容赦願いたい。

開発学科の海外研修旅行について

九州共立大学工学部開発学科は海外における開発や環境保全の現場及び諸施設等を見学することによって講義内容をより深く理解するとともに、英会話学習の成果を実地に体験することによって国際的感覚を身につけさせることを目的として、3年次生の夏休みに海外研修旅行を実施している。

この研修旅行は今年で12回目を向かえる。今までに訪問したところはタイの4回をはじめアメリカ西海岸、フィリピン、インドネシア、マレーシア、台湾等である。

今年は初めてヨーロッパ(パリ、アムステルダム、ロンドン等)で研修を行なった。日程は下記のとおりである。各地の諸機関、施設及び建設現場を訪れ、講演、ディスカッション、見学にと大変有意義で貴重な研修を行なうことができた。いく、先々で快い歓迎を受け大変感激した。特にケンブリッジではサウスケンブリッジ地区議会のクリストファー議長に熱烈な歓迎を受けた。

また各地の博物館や史蹟、町並み等を見学し、わずかながらもヨーロッパの文化と歴史に触れた思いである。

この研修旅行は他にはない大きな魅力であるとともに、学生生活の中ほどで行なわれることもあり、あらためて自分の日常生活や学習、将来の通路などについて見直す絶好の機会にもなり、その後の学習態度や意欲にも好影響を与える。

1993年度開発学科海外研修旅行日程表

7月9日(金)福岡空港より空路ソウル経由にてパリへ

7月10日(土)フランス→デファンス副都心再開地区見学、ビレット地区見学

7月11日(日)パリ市内見学(ルーブル博物館他)午後→国際列車にてベルギーを経由してアムステルダムへ

7月12日(月)オランダ→ゾイデル海干拓事業見学及びマルケン、フォレンジム観光、アムステルダムテレポートセンター(TCA)訪問とテレポート建設現場見学

7月13日(火)アムステルダム周辺でのグループ研修

7月14日(水)マドローダム見学、午後→空路ロンドンへ、イギリス→ロンドン市内見学

7月15日(木) ロンドン・ドックランズ開発公社(LDDC)訪問と現場見学

7月16日(金) サウスケンブリッジ地区議会及びThe Cambridgeshire UNIT 訪問、ケンブリッジサイエンスパーク見学、ミルトンカントリーパーク見学

7月17日(土) ロンドン市内でのグループ研修、夕刻→空路ソウル経由にて福岡へ

7月18日(日) 夕刻→ソウル経由にて福岡到着

デファンス地区開発事業

パリ圏整備基本計画に基づき、パリ都心部の過密を緩和しつつパリを拡大することを目的として、コンコルド広場とエトワール広場を結ぶ東西の延長線上のデファンス地区の再開発が進められている。デファンスの特徴は東西22mの高低差を利用した25ヘクタールにおよぶ人工地盤をつくった点である。つまり地盤の断面構成が上から、歩行レベル(人工地盤)、コンコースレベル、パーキングレベル、自動車交通レベル、鉄道レベルの5つに分かれている。地区全体はA,Bの2つのゾーンに分かれており、Aゾーンは主に業務地区で、Bゾーンは住宅を主とする風地・公園地区と成っている。またシャンゼリゼの対極にある凱旋門に対峙するアルシュ(大凱旋門または新凱旋門と呼ばれる)が建てられている。

しかし開発に30年以上を要しているため全体に不統一性があること、不況のため事業の進行が遅れていることなどの問題点も多くみられるようである。

ラ・ビレット地区再開発事業

1989年からフランス革命200年祭に向けた国家事業「グランドプロジェ」の一環としてパリ郊外東北のビレット地区55haの再開発が行なわれ、パリ最大の未来型公園都

市が建設されている。公園の中には科学産業都市と音楽都市とが創られている。科学産業都市では「地球から宇宙へ」「生命の冒険」など4つのセクションからなり、子供から大人まで楽しめる常設展示館、世界最大の全天候型スクリーンを持つゼオドと呼ばれる球体視聴覚ホールなど、科学や産業技術の殿堂として整備されている。音楽都市ではパリ国立音楽院、楽器博物館、1100人収容のコンサートホールなどの諸施設を建設し、パリにおける新しい音楽創造の拠点をめざしている。また「夜のスポット施設」は全体にイルミネーションが施され幻想の世界に踏み込んだようで大変綺麗である。数々の近代的施設が配置されているが、自然も忘れてなく芝生、木々などがあちらこちらに見られ、すべてが広々として、ゆとりが感じられる素晴らしいところである。広場にあるメリーゴーランドは木製の2階建てで囲いもなく暖かさを感じた。

アイセル湖干拓現場

オランダの国土面積は九州とほぼ同じであるが、その4分の1は干拓地であり、オランダの歴史は農地の塩害防止とウォーターフロントの歴史と言える。その代表がゾイデル海の干拓事業で、30kmにおよぶ潮止め堤防が完成し、それによって淡水化した湖がアイセル湖で、土地が人工州であるフレランド州などである。オランダの干拓は人工的な堤防で囲み、その内部を干しあげて陸地化する方法で客土をしないために、土地の高さが海面下4~4.5mである。そのため水が堤防を越えて低い土地に流れ込むことを防止するために、幾つかの水路を連絡して、ある場所の水路が増水して危険な状況になる前に、他の水路や貯水池に水を誘導したり、海に放水する操作が出来るようになっている。

アムステルダム・テレポートセンター

アムステルダムの港湾地区及び隣接のニュースローターダイク地区ではアムステルダムをヨーロッパ各国の拠点とするため、海の港、空の港につぐ第3の港としてのテレポート(衛星通信基地)を中核とする情報通信都市の建設が進められている。この事業はアムステルダム市、民間ディベロッパーのVOM社、オランダ郵政(PTT)の3者を中心とした事業推進組織テレセンター・アムステルダムによって今世紀中の完成をめざして行なわれている。このテレポートが計画されたのは、物流だけでなく情報通信上も優位性を確保し、外国企業の誘致を有利にすすめるためである。そのためインテリジェントビルの建設、周辺環境の整備(緑化等も含む)、交通アクセスの整備等が行なわれ、新しい未来都市の建設が行なわれている。またテナント料が東京の20%程度(300ギルダー/㎡=約18000エン/㎡)という安さも大きな魅力となっている。

ドックランド再開発事業

1940年代ロンドンの無秩序な膨張(スプロール現象)を防ぐため大ロンドン計画がたてられた。しかしこの計画は大都市の過密を避ける分散型の計画(イギリス型の広義の地域計画)で失敗に終わった。そこで新たにフランスなどで行なわれている市街地周辺の再開発によって都市核に新市街地を付加する中心都市容量拡大型の計画(ヨーロッパ大陸式の広義の地域計画)がたてられた。ドックランドの再開発事業はその一部で、かつては世界最大の海の玄関として繁栄したが輸送形態の変化(コンテナ化)などにより時代から見捨てられ、「ロンドンのゴミだめ」と呼ばれるほどスラム化していたこの再地域を開発し、「第2のシティ」として蘇らそうというものである。事業は一大国際金融センターを目指すアイルオブドック地区を含め4つの開発区に分か

れている。また新国際空港「ロンドンシティエアポート」や光ファイバーによる情報通信システム、コンピュータ制御による無人のライトレールウェイの整備など未来都市の建設をも目指している。

ケンブリッジサイエンスパーク

サイエンスパークとは先端技術を持つ企業や研究所等を特定の地区に集積させ大学との情報や技術交換を積極的に行い、地域経済の振興と活性化を図るハイテクパークのことである。ケンブリッジサイエンスパークは、イギリス最古で最大規模のサイエンスパークで、緑に囲まれたすばらしい自然環境に包まれている。現在全体の9割り方入居しており、お互いに情報やサービスの交換を行なっている。分野はコンピュータ関係が約半分を占めており、日本からも東芝、日立などの企業が参加している。

ミルトンカントリーパーク

ここは以前鉱山で、採掘が行なわれなくなって荒廃した土地となっていたが、自然公園として整備が行なわれ昨年(1992年)の6月に一部が完成した。ミルトンカントリーパークは、比較的景色の良い場所はそのままの景観資源を生かし、改良すべきところもより自然に近い状態で動植物が息できるような土地整備、土壌改良や植樹等を行い、バードウォッチング、釣り、森林浴や学校の課外授業などに活用されることを目指している。

ひとこと

学生時代に、このような条件の整備されたプログラムで、外国の重要で興味深い施設や観光地を見学できるのはすばらしい。この経験は、将来個人的に外国を訪問するときに、きっと役立つことでしょう。

(一般教養 牧原助教授)

第29回 霜月祭

平成5年11月1日、抜けるような秋空の下、第29回霜月祭が開催されました。今年も各サークルによる模擬店や大学祭実行委員らの企画によるさまざまなイベントで去年に劣らぬ盛り上がりを見せていました。

この3日間に及ぶ大学祭の様相を紹介します。

◎前夜祭 (10月31日)

この日の午後4時、パレードの集団が特製のみこしを先頭に正門前を出発。途中で九州女子大学・折尾女子経済短大、産医大と合流し折尾駅前、サンリブ前広場で宣伝。見馴れぬ異様な集団に通行人も足を止めて注目していた。



▲マント姿で目立っているのは工学会会長の関ちゃん

パレードが終わり日も暮れた午後6時、特設ステージにて開会式、第29回霜月祭の開幕が宣言された。開会式に引き続き武術系サークル及び応援団による演舞。観客は彼らの気合の入った一挙手一投足に釘付けになっていた。

◎第1日目 (11月1日)

記念すべき第1日目、きのうに引き続き開会式、演舞が行われた後、サブステージ前の広場はぬいぐるみショーと猿廻しを見ようと近くの幼稚園から集まったチビッコで埋めつくされていた。

ぬいぐるみショーは大学祭実行委員らによるもので、セリフが棒読みだったけどチビッコ達にはうけていた。

続いて、毎年来ている猿廻しの2人(正確には1人と1匹)、猿の芸もさるものながら



猿廻しのおねえさん(?)のセリフがおもしろかった。

「お前が頭を打って死んでも保険で2億円下りるから心置きなく飛んでこい。さあ2億円の大ジャンプだ。」

って、それでは猿じゃなくても嫌がりますよ…。

猿廻しも終わり、チビッコ達も帰った後、サブステ前に特設競豚場を構え、遠路はるばる連れて来た子豚を使いダービーが行われた。参加無料で、当てると500円の音楽ギフト券がもらえるというとてもおいしい企画だった。

おかげさまで3レース当てて1,500円分もいただいた。実行委員のみなさんどうもごちそうさま。

コブタレースが行われている同刻、特ステ前では沖縄エイサーが披露されていた。これは沖縄県人会によるもので、さすが夜遅くにまで練習してただけあって、動きが合っていてとても見事だった。他の県人



会も何か企画すれば盛り上がるのだが。

◎2日目 (11月2日)

この日1つのハプニングが発生した。きょうサブステで行われるはずだった招待プロレスに出るはずだった北九州大学プロレス同好会がケガ人続出のため出場できなくなってしまったらしい。いったいどんな練習をしていたのだろうか?

しかたないのでプロレスはあきらめ本日の目玉(?), Mrレディーを紹介します。



この写真以外にも、とても載せられないような写真がありました。

Mrレディーはなぜ毎年行われるのか?それはやはり怖いもの見たさについて毎年企画されてしまうのではないのでしょうか…。

そして、ツインホールにて午後4時から共立、九女などの演劇部による演劇「ゴジラ」

の上演、大学の演劇としてはなかなか良い
できだった。午後5時から記念館にて本大
学祭のメインイベントとも呼べるKAIFIVE
のコンサートが盛大に行われた。

◎3日目(11月3日)

3日間続いた霜月祭もきょうが最終日。
さすがは最終日というだけあって、大がかり
なイベントが続いていた。

その中でも一番大きなイベントは何とい
っても Bulls Fight 3on3 でしょう。

3on3とは、バスケットの半分のコートで
3対3で行うミニバスケのことで、コートが
小さく、人数も少ないので白熱のゲームが
展開されていた。

参加した23チームの中から決勝戦に勝ち
残ったのはチーム“ムキリョク”と“J”。決
勝は両チーム共に実力伯仲の好ゲームで、
同点のまま延長に突入。延長でまず先取点
を上げたのは“ムキリョク”。このまま逃げ
切るかと思われたが、最後の最後で“J”が
まさかの2ポイントシュートで逆転。その



▲チーム“J”

まま逃げきり第1回3on3大会の優勝チーム
になりました。

本日のもう1つの大きなイベントは共立
ウルトラクイズで、今年の賞品はなんと軽
自動車一台という本格的なものでした。取材
も兼ねて参加してみたが予選の〇×クイズ
で早々と失格してしまった。問題はさほど
むずかしくもない一般的だったけど、バラ
まきクイズでハズレを引いたり、解答の順
番待ちに泣いた解答者もいた。やはりウル
トラクイズには“知力、体力、時の運”が
必要だと痛感した。



▲優勝者。ちなみに彼は免許を持って
いないそうです。

ウルトラクイズも終わり、3日間続いた霜
月祭もあとは閉会式を残すのみとなりまし
た。

日も暮れ、閉会式が始まるころ商品を売
りつくし、模擬店のテントがそのまま打ち

上げの会場と化しているのが目につまし
た。



閉会式では学長による閉会宣言が行われ、
ここに3日間続いた霜月祭が幕を下ろした。
と言いたい所ですが祭はまだ終わっていま
せん。閉会式の後、特設ステージでダンス
パーティーが行われ、まさに狂喜乱舞とい
った様子でした。

そしてグラウンドでは霜月祭の閉幕を飾
るにふさわしい無数の見事な花火が夜空に
打ち上げられていた。ここで一句

うちあげに 花火を夜空に
打ちあげて(字余り)

最後に、ここで紹介した外にもさまざま
なイベント、バリエーションに富んだ模擬
店などがありました。ページの都合上紹
介できませんでした。どうしてもそこが知

りたいと思った今このページを読んでも
あなた、次回の霜月祭に行ってみよう!!

ひとこと

霜月祭は、年を追うごとに盛り上がりを見
せています。今後もさらに充実した学園
祭となることを祈っています。自ら盛り上
がるほど思い出に強く残るでしょう。思い
出は自分で作るもの。誰も作ってはくれま
せん。(機械科 上條助教)



徹底討論1時から3時まで会議室！

参加メンバー

司会

関英太郎（開発2年）

榎原真弓（開発2年）

門田有佳子（開発2年）

佐々木康成（電気1年）

久保田英治（環境1年）

吉崎 信（機械1年）

宇都宮志津香（建築1年）

荒尾先生（関）

上條先生（機）

1993年7月14日水曜日午後1時にツインホール3階第1小会議室で、その座談会は行われました。予想に反して、話がはずみ、誌面には出せないような話がたくさん飛び出し、2時間以上という長時間になったために、ここでは誌面に出来る範囲でのハイライトシーンをお伝えします。※以下名前は名字の頭文字を使って省略します。

例 榎原⇒榎

関 どうして、この大学に入学したのですか？

門 開発って入ったら何でもできそうな感じがしたんですよ。パンフレット見たら、もういろんな解説がかいてあるんですよ。何でもできるならそれが一番いいやとおもって入ってしまいました。

関 何かを深くというよりは、幅広くたくさんの方のことを。

門 何かたくさんの方ができそうでおもしろそうだったから。

関 そして、その実際は？(笑)

門 いろんな教科に苦しんでいます。

関 次は、佐々木君。

佐 僕は、電気工学科ですけど…

関 もうちょっと元気よく、大きい声をお願いします。(笑)

佐 …大学に行きたかったんで。

関 それでは、特別この大学がという訳ではないと。

佐 ええ。

関 ちなみに大学は何校ぐらい受験されましたか？

佐 1校です。

関 えっ1校ですか。それはおめでとうございます。(笑)

荒 出身地はどこ？

佐 静岡です。

荒 あっ、そう。それは遠路はるばると。(笑)

関 次はですね、久保田君は。

久 ええ、僕は環境化学科ですけど、いろいろそっちの方に興味があったから、やってみたかったということと、あと、家から近いんで。地元なんですけど。それで、この2つから選びました。

関 例えば、ここの環境化学科でやりたかったというのを、具体的になにかあれば。

久 あまり具体的には、どういうことをしたいか、わからないんですけど。

荒 環境化学という名前です？

久 ええ、名前です。

—略—

関 今度は、先生方に質問なんですけど今の学生について、何か思うことはありますか。

荒 あなた方も、歳をとればたぶん僕が言ってることと同じことを若い人達に言うかも知れないけど、人それぞれ育ってきた社会の背景が異なるからジェネレーションギャップは必ずあると思うし、それについてとやかく言うつもりはない。でも、みんなおとなしくみえるなあ。もう少し元気を出してほしいね。自主的に何か目標をもって、大学生活を送ってほしいなあ。小・中・高

では受験戦争の中で勉強に重点をおいた教育を受けてきたから、その弊害が非常に大きいと思うね。

関 具体的に言えば、どういうことでしょうか？(笑)

荒 せっかく、大学に入学したのに急に興味がなくなって(勉強がおもしろくないとか)。学校をやめる人がいるけど、学校は、やめちゃいかんよ。何かで怒られたり、警察にしょっぴかれたりしてもね(これは冗談ですが)。悪いことをやっても、その程度だったら許せるかな、みたいなね。もう少し元気、元気を出してもいいかなと思うけど。大学というところは、友人をたくさん作ったり、サークル活動に打ち込んだり、いろいろと出来ることがあると思うよ。

関 上条先生お願いします。

上 今4年生の卒業研究を見てますが、就職の面接を受けるときに大学の4年間で何をしましたかと聞かれて、それをうーんと考え込んでしまうわけね。考えてみないと自分は何をしてきたか分からないのが今の4年生でもかなりの数いるけどね。4年間って長いようで短いから、ぜひ夏休みや冬休みなど比較的長い時間を自由に使える期間を利用して青春の1ページというか、カッコよく言えばそうなんだけど、(笑)あの時あんなことをやったなと、自分はこうしたんだと、何をしましたかと聞かれたときに、私はこれをしました。僕はこれができるようになりましたとはっきり言える様に、4年間過ごしてもらい

たいと思っています。

関 順序が違いますが、荒尾先生は大学時代に何を？

荒 私は中学校から、高校、大学とずっと軟式テニスをやってきました。本当は大学に入ったら野球をやろうと思ってたんですけど。プロ野球の入団試験を1度受けてやろうと思って、冷やかして草野球をやってきました。あったでしょ、西鉄ライオンズ。ちょうど僕が入団試験受けようと思ったときに所沢に行ってしまったんですよ。

関 もしかして、荒尾先生も西武ライオンズに入ってたかも知れなかったんですね。(笑)

—略—

上 時間についてだけど、友達などと待ち合わせをするとき、時間はどれくらい守るものだろう。

関 私は、まず遅れないです。(私、嘘をついていました。ゴメンナサイ)

上 僕らの学生時代と比べて、今の学生は時間に対して、少しルーズじゃないかと思うけど、その辺はどうか。

佐 僕は、よく遅れます。

関 そうですね。あなたは今日も遅刻しましたね。(笑)

久 僕は、時間には正確です。5分前には必ずいます。だけど、最近、授業なんかぎりぎりの時があります。

荒 でも、ちゃんと間に合えばいいよね。

上 たまに、どうしても間に合わないときがあるけど、そういうときは仕方ないとして、日常的に遅れる人がいるよね。最近多いけど、みんながそういうことだとまとまりがつかなくなると思うんだけど。

宇 私が友達と待ち合わせをするときなんかは、遅れてくる人間はあの人と、この人だから、このくらいの時間待って来なかったら、今日は帰ってやろうとかいうのは結構あります。(笑)

門 私は、必ず時間きっちりいきます。しっかり計算して

関 私の友達なんかは、いつも10分ぐらい遅刻するから、10分早めの時間に待ち合わせの時間を設定してました。でも、最近それがバレてやっぱり、待たされます。(笑) それでは、まあ事情があって57分遅刻した楯原さんはどうですか(笑)

楯 だから、仕事があったんです。

関 すいません。なんか変な言い方しちゃいましたね。楯原さんは、あらかじめ、私に連絡があったので全然かまいませんよ。

楯 私は、人を選んで、待ち合わせ場所にいきます。ちゃんとした人と待ち合わせをするときは、絶対に遅れません。

関 それで、今日は遅れたんですね。(大笑)

荒 このメンバーだから50分ぐらい仕方がないか。(笑)

関 いえ、57分です。(笑)
—略—

関 それでは、最後に大学はいったい何をするとところか。これは難しいですね。ええっと、私もちゃんとした意見を持っているのですが、司会者なんで残念ながら、ここでは言えませんね。皆さん頑張って答えてください。(ブーイング) 佐々木君から。

佐 工学会の運営委員になってCOMを作るためです。(拍手とブーイング)

久 いろんな人と出会うため。

吉 視野を広げて、専門分野の知識を身に付ける為。

関 高校と大学では、吉崎君の中で、どんな風に違っていませんか？

吉 今まで、自分が習ってきたことや信じてきたこと、それが、いろんな可能性になるところだと。1+1=2ではなく1+1=2.000001かもしれないし、3や4かもしれない。そういうようなところだと。

宇 小さいときの友達なんかがない大学に1人で来て、いろんなひとにあって、いろんなことを経験して、今までの自分をつき崩してみても、その中で本当の自分を見つけたいです。

関 カッコいいな。(笑)

楯 視野を広げたい。友達をたくさん作って、いろんなことを勉強したいです。そして、なにより、自分の興味のあることを勉強するところだとおもいます。(大学に入る前と比べて)

門 みんなの意見を聞いてすごいな~と思ってますけど、大学って4年間ですよ。そこで、やりたいことをやって、飲んで、食って、寝て、食って、寝て、食って

関 はいはい。(笑)

門 その中で、やりたいこと、将来の就職などを結びつけて行くところだとおもいます。

上 自分が大学生だったときのことを考えると、まず友達を作るということ、もう1つ目標がありました。大学するとき、水泳をやったんですけど、その水泳をとにかく、最後まで続けよう。なぜかという、中学、高校でクラブをやったんですけど、途中でやめてしまったんですね。中学の時はバスケットと、サッカーを1年ずつしかやってなくて、高校のときは文科系と体育系を比べて、やっぱり文科系と体育系を比べると、体育系クラブのほうが、きついから、続けるということを自分にやらせてみよう。それが結果的には続いたので自分なりに満足したんです。水泳やってこれといった記録も残してませんが、それでも、自分では続けられたと言うことが良かったと思ったんですね。それにともなって、長くつきあえる友達もできたし。今振り返ってみて、大学は自分を試す所じゃなかつ

たのかなと。それが、ほんとうの正解かどうかはわからないが自分でいろいろ壁にぶつかって、いろいろと考えて、自分の可能性を探ってみる所なのだと思います。

荒 学生時代は、3年生までは、クラブ活動に一生懸命でした。試合でいつも負けてたんですけど、今度は、絶対に勝つぞと思いつながら練習をして、試合をするだけでも楽しかった。友達もクラブでできたし、今はもう全国の会社に散らばってるから、なかなか会う機会もないけど。でも高校の時の友達よりは、大学の友達のほうが生涯の友になりますね。最後に、これだけは、人より精一杯にやっただけと言う思いを大学生活のなかでして欲しいなあ。

関 それでは、そろそろ時間にもなりましたので…

門 ケンケン(あだ名)、委員長なんだからちゃんと言ってください。

関 そうだね。僕の下にもこうやってついてきてくれる1年生がいるし委員長なんだから、私の意見も言うべきですね。それでは、私の意見を言います。以下同文(笑)。だめですか。だってもうみんなが言ったから、ね。それでは、まだ私は2年生だけど経験したことを言

います。私は今、たくさんのサークルに入っています。この工学会も、そんなサークルの一つと考えています。そこで、いろいろなことを経験しました。そして、一生つき合っていきたいものも、見つけました。それが、演劇だったのです。そして、来週劇団のオーディションがあります。それには、私の今までのすべてをかけたと思います。私は、大好きな演劇と知り合えたこの大学に本当に感謝しています。学生の本分はもちろん勉強ですが、それ以外で、いろいろなことを経験して、これだという物を何かつかんでほしいです。※その後、彼は「劇団夢の工場」のオーディションに見事合格し、12月の初舞台を樹瀬英郎太という芸名でいきなり主役という快挙を成し遂げたのでした。

ひとこと

学生時代は人の一生の中でも最も自由な時代だと思います。小学校から高校まで管理主義教育と受験戦争に追われ、就職したらほとんど自由な時間の取れない現代の若者にとって、大学時代をどのように過すのかということは、その後の人生にとって、とても大きな意味をもっています。今のうちに友人、先輩、先生方と大いに語り、たくさん本を読んでいただきたいと思います。

(建築学科 竹下教授)



★ スペース・キャンプ ★

COMの読者の皆さん、スペースキャンプ、というのを御存じですか? スペースワールドにある学習センターなんですけど…

けっこう知らない方が多いんですよ、知っていても、「何やってんのー。」なんて言っている方もいらっしゃることで、私達COM女子部員2名はその謎のキャンプの実体を知るべく、「アカデミーコース」という中学1年生から、20才の学生までを対象とするコースに参加してきました。(ちなみに片方の部員は、あやうく対象外になる場所でした。「ほっといて!!」)

スペースキャンプの体験談を皆様にお話する前に、キャンプについて少々説明しておきます。

スペースキャンプは、アメリカのスペースキャンプ財団とのライセンス契約によって実現した、宇宙体験のできる日本で初めての学習センターです。だからNASAの宇宙飛行士たちが取り入れているトレーニングやレッスンが、誰でも体験出来ちゃうんです。

キャンプは、年齢、時間、目的に合わせて、9つのコースがあります。それらを簡単に説明していきますと、

アカデミーコース: 2泊3日の長期休みに開催され、中学1年から20才までが対象とされます。すべてにリアルな演出や機器を用いてのカリキュラムが用意されています。

ジュニアコース: アカデミーコース同様、本格的なコースですが、対象年齢を少々下げ、小学4年から小学6年となり、内容も年

齢に応じて、分かりやすく組まれてます。

シャトルミッションコース: 週末に開催される、1泊2日のコースです。スペースシャトルの打ち上げから帰還までの全ドラマをキャンパー自ら演じることのできるコースです。

週末宇宙の旅コース: シャトルミッションコース同様週末に開催される、1泊2日のコースです。スペースキャンプの機器トレーニングにチャレンジできるコースです。

日帰り宇宙の旅コース: 毎日開催されている、1日だけスペースキャンプの機器トレーニングの出来るコースです。

その他、企業向けコース、子供向けコース、ファミリーコース、学校向けコース等があり、色々選べます。なかにはジュニアコースに参加して、おもしろくなってもっと高度なことにチャレンジしたくなり、アカデミーコースに参加した子もいたりします。

それでは、そろそろ私達のスペースキャンプ体験談といきますか、皆様もう少々お付き合い下さいませ。

私達は前にも書いているように、アカデミーコースに昨年の7月25日から3日間参加してきました。初日から雨が降って、最終日なんか台風まで接近してしまい東京から来た女の子達は、飛行機が飛ぶの飛ばないので大変でしたが、キャンプ自体は非常に興味深いものでした。

今回集まったのは写真の8名で、中学生から大学生が集まりました。真ん中の男の子は、日本人だけドスコットランドに住んでいて、その右隣の男の子はワシントンに住んでいて、里帰りついでに来たらしくなんだかすごい集団でした。

今回はロケットについてくわしく知ることが出来ました。レクチャーや大学の教授の講演等でロケットの話の聞いていると少し賢くなったような気持ちになってしまいました。

大きく言えば、キャンプは機器トレーニング・レクチャー・シャトルミッションとに分けることが出来ます。

レクチャーで宇宙の事を学び、機器トレーニングで宇宙を体験し、宇宙を理解した上でキャンパー達は、シャトルミッションに臨んでいきます。シャトルミッションは、大変難しくキャンパー皆が団結しなければ出来ません。チームのメンバーがシャトルの搭乗員や地上管制官などの役を分担し、スペースシャトルの打ち上げから帰還までを映像とコンピューターにより再現するものなのです。それぞれの役にセリフがあり、スイッチ操作があり、実際にシャトルを打ち上げているような錯覚を起こします。

今、それぞれの役にセリフがあると言いましたよね、私達のシャトルミッションはそれが問題でした。外国に住んでいる男の



子は、ずっと英語 only の生活で、漢字が出来ないんです。シャトルミッションは時間との勝負!! 秒読みしながらそれに合わせてセリフを言っていきます。遅れたりスイッチをまちがうと、機械が止まりミッションが中断されてしまいます。けっこうセリフはつまっていて、あまりゆっくりはしてられません。みんな思わず彼のセリフになると漢字を読んであげたりして、ドキドキもののシャトルミッションでした。

シャトルで宇宙に行くなら、まず地上で宇宙空間を想定して造られた機器でトレーニングを行わなければなりません。スペースキャンプにもNASAにおいて実際の宇宙飛行士の養成に使用されたものと同様の機器がありました。その機器とは、

ムーンウォーカー：月面では重力が地球上の6分の1になるため、歩行するには絶妙なバランス感覚が必要になります。そうした月面歩行のトレーニングをするのがこのムーンウォーカーです。

5DF トレーナー：宇宙空間では6つの方向の自由度があるため、何か作業をしようとすると、反作用で自分の方が動いてしまいます。そのような状況のもとで正確な作業をするため自分の体をコントロールするトレーニング機器です。

MMU：宇宙飛行士が宇宙船を離れ宇宙空間を自由に移動するため使用する装置がMMUです。キャンプでは、GMMU・アームMMUでトレーニングします。

スペースボール：下から吹き出す空気によって6~7m吹き上げられたカプセルボールの中で、宇宙空間での不安定な感覚を体

験します。アメリカの宇宙飛行士達は、より宇宙空間に近い状態を体験するために急降下中のジェット機による訓練を行います。

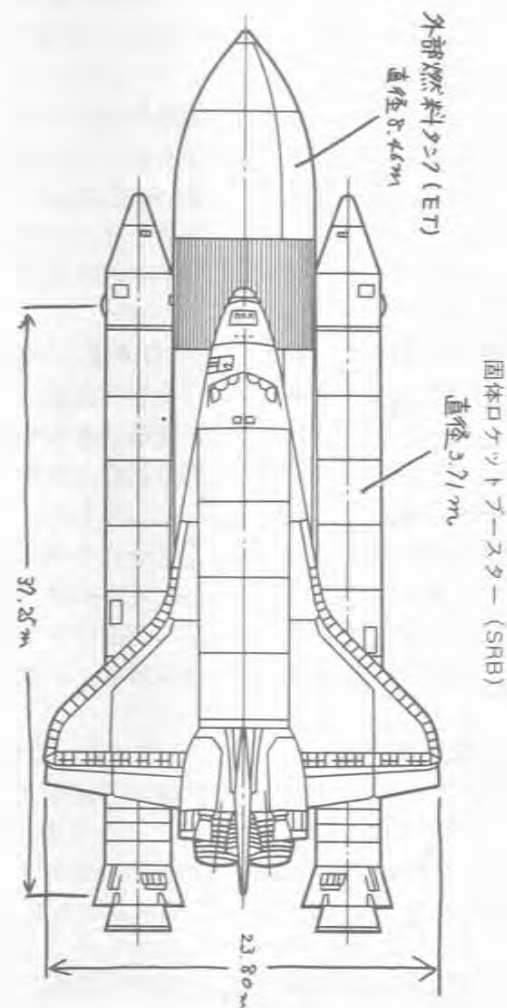
マルチアクシストレーナー：NASAで使用されていたものをより安全にした無重力状態での方向感覚を養うためのトレーニング機器です。

これらのトレーニングをつみながら私達は宇宙に一步一步近づいていきました。

スペースキャンプで何が良かった?と聞けば皆「シャトルミッション」と答えるでし

よう。私も例外ではありません。しかし同じくらいすごいのがあります。「ギャラクシーシアター」です。ものすごく大きいスクリーンに（映画館なんて比べものにならない!）シャトルから見た地球等が映されます。宇宙から見た地球の日の出なんか、目をうるうるさせて見てしまいました。

私って単純なのでしょいか、自分の目で地球を外から見たくなりました。心からアーサー・C・クラークやアイザック・アシモフの小説のような世界が来たらいいなんて思います。



★スペース・ワールド★

7月27日。スペース・キャンプの最終日。フリーパスをもらった私たちは、スペース・キャンプを出て、スペース・ワールドの入口、メインエントランスへと向かいました。初めて、スペース・ワールドを訪れた私は、胸おどらせながら…。

さて、楽しみにしていたこの日、外はあいにくの天気でした。

今年は冷夏のうえに、たくさんの台風におそわれましたが、その台風の1つが、九州地方をおそいつつあるときでした。スペース・キャンプのおわったロッジでは、帰りの飛行機の心配をする声さえ聞こえていたほどでした。

さて、そろそろ、私たちが傘を手に、まわったアトラクションについて、紹介していきましょう。

「フリーフォール “G.O”」

地上40mの高さから一気に垂直落下。無重力と重力(G)を同時に体感する、スリル満点の絶叫マシンです。

と、パンフレットが紹介しているように、これは、あの「ストーン」と落ちる感じが、とても快感なのです。私は、これ、好きなんです。怖がり屋さんは、「私、絶対これだけは乗らない。」なんていうかもしれません……。勇気を出して、一度、いかがですか？

「スペースドーム」(宇宙冒険旅行館)

未来の宇宙旅行はいかが？シャトルツアーで宇宙ステーション「コスモピア」へワープ。「コスモピア」から3つのアドベンチャーツアーへと出発します。

「シャトルツアー」(宇宙定期便)

スペースポートでチェックイン。宇宙船「スペースコーチ」がワープ航法により、地球と宇宙ステーション「コスモピア」を結びます。

宇宙ステーション「コスモピア」

ここは2090年の宇宙都市。ロボットやコンピューターが未来世界を見せてくれます。

このコスモピアでうろうろしていたロボットに話しかけた私。「お姉さんは、どこから来たの？」とたずねられ、思わず、「この近く」と答えてしまいました。ここが宇宙都市であることを、忘れていて…。ロボットくんに「ここは宇宙だよ。」といわれてしまいました。

そして、ここコスモピアから出発する3つのアドベンチャーツアーを紹介しましょう。

TOUR1 「ルナ エキスプレス」

小型宇宙艇「ルナビット」で月に向かって発進。月面都市を目前に、不思議な月伝説の世界へと迷い込みます。

とってもかわいいうさぎさんがむかえてくれる月への旅行。途中、不気味なところへもまぎれ込んでゆきますが、このうさぎさん、小さい子供だと、とっても喜ぶだろうなあ…。

TOUR2 「プラネッツ クルーズ」

謎の宇宙船「ムルーガ」に乗って、ダイナミックな惑星遊覧の旅へ。3人のナビゲーターロボットがご案内します。

宇宙船の形をしているところへ乗りこみ、大画面を見るようになっているのです。故障だとかいいつつ、座席はゆれます。

TOUR3 「ブラックホール ス克蘭ブル」

高速宇宙艇「ルミノアロー」で、ブラックホールに突入。恐怖とスリルの探険旅行です。

真っ暗な中をすすむジェットコースターなのです。先がみえないだけに、こわかったりもします。

さて、スペースドームを出て次へ行きましょうか。

「惑星アクア」

激流を下るボートに乗って、美しいジャングルやエイリアンたちがすむ空間を旅する、スリリングでそう快な世界最大級ウォーターアトラクション。

楽しかったですよ。これ。けっこう、ぬれちゃいますが、心配な方はカッパをどうぞ。すぐそばで、売ってました。ちなみに、私は、カッパを着て乗りました。でもこれを着ると、てるてるぼうずみたいなのです。

「ディスカバリー

カウントダウンショー」

実物大58mのスペースシャトル「ディスカバリー号」が、大音響とともに噴射するカウントダウンショー。

私たちが、宿泊したロッジの窓から見たのが、この「ディスカバリー号」でした。何度か、窓越しに見たけれど、やはり、そばで、あの大音響を聞きながら、白煙に包まれるほうが良いです。

「スターシェイカー」

ルーカス・アーツが製作したSFX映像に合わせて、激しく揺れ動く座席。大迫力のアドベンチャートリップを体験するパビリオンです。

思っていたより、座席が揺れたように思います。まるで、ジェットコースターにでも乗るみたいに、座席に固定されて、動く座席でSFXを楽しんでみては？

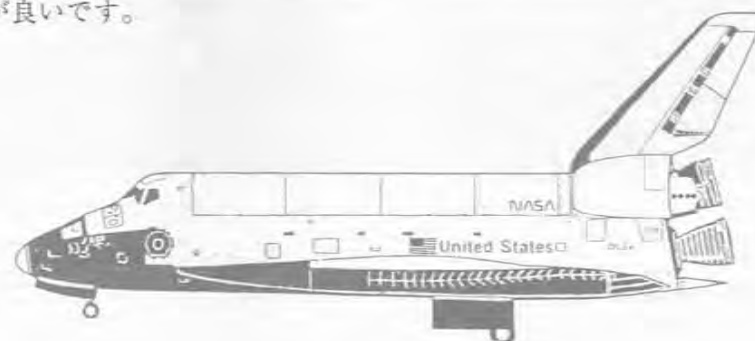
「ギャラクシーシアター」

世界最大級の巨大スクリーンに映し出されるダイナミックな映像が、あなたを感動と興奮のうずりに引き込みます。

スペースキャンプのときに、スペースシャトルの打ち上げから帰還までのドラマを見たのがここでした。ちなみに、上映されるのが、そのシャトルのドラマの「ザ・ドリーム・イズ・アライブ」と、世界有数の巨大な滝にまつわる冒険物語を描いた「ナイアガラ」両方とも、とてもすばらしかったです。一度見てみることをおすすめします。

さて、一部、紹介しましたが、いかがだったでしょうか？私の文章ではよくわからない、という方は、どうぞスペースワールドまで足をお運び下さい。やっぱり自分で体験するのが一番です。

ちなみに、1日フリーパス券(入園と全てのアトラクションに使用できる)であるスペースパスポートが大人1枚、3,800円です。



遠くて近い大自然

阿蘇山

九州の、世界に誇る大自然といえば、阿蘇山だろう。九州観光のコースには必ずといっていい程に阿蘇山を入れる。

誰もがその雄大な姿に魅力を感じている。私達は、今年初めて九州に来られた方、未だ阿蘇山系に行かれたことのない方に、その素晴らしい自然に触れてくださればと思い、阿蘇紀行を紹介します。

阿蘇山は北九州から遠いのではと思っていましたが、自動車で3時間程でした。

私達は朝、レンタカーを借り、7時頃に折尾を出発して、九州自動車道八幡I.C.に入り、一路熊本へ向かいました。

あいにくの雨でしたが、高速道路は流石に速く、1時間半ぐらいで熊本I.C.に到着、案内標識どおりに行くと高速道路を降りてから50分ぐらいで阿蘇登山道路に入った。登山道路に入ると、すぐ両脇にはもう木々が広がり、山に入ったことがわかる。阿蘇山の周辺にはその緩やかな地形を利用したゴルフ場があった。

更に道を登ると温泉旅館がある。

雨が少しやみ、雲のように視界を隠していた霧が晴れると、米塚が姿を表した。

未だ阿蘇山頂など見えないうちから、もはや米塚より高い位置まで登っていた。

米塚は、阿蘇山の北西にある954mの、いわば阿蘇の子供だが、八幡の皿倉山より高い。その独特な姿は、粘りのある溶岩が、ゆっくり押し上げるようにしてできたとされている。

米塚の阿蘇の台地にある姿は、まさに自



写真上：米塚

然の作った芸術作品だと私は思わずにはいられない。

続けて道を登ると、ふと道に茶色の物があり、みんなの視線が集中した。何やらのそりと動いている。牛だ。道の両脇には牧場があって、牛を放牧していた。

私達は草千里を抜け、先に山頂を目指した。山頂に近づくに連れて、風は強くなり、黄金色の草も次第に姿を隠し、赤と黒と灰色の岩の中を走っていた。何か荘厳とさせるような感じを受け、私達はついに山頂へ到着した。車から降りると、先ず風の強さと厳しい寒さを身に覚えた。

私は山頂に来たのは初めてだったので、山頂の見せる絵のような風景すべてに感動した。切り立った崖の表面にハッキリと表われた地層、またその地層は視界の右から左へずっと続いている。その崖の高低差、崩落した岩、その上に覆いかぶさっている火山灰、所々黄色に見えるものは硫黄だろうか。見るだけで、感動と同時に、畏敬を感じ、ただ「すごい」の一言しか口から出

なかった。残念ながら山頂は雲がかかっていて、きれいな写真が撮れず、お見せすることができない。

私達は山頂のまわりの風景に圧倒されながら、一通り見終え、火口へと向った。

歩道には火山灰が積もり、雨の水を含み、すべり易い泥状になっていた。

火口は、眼下に水を湛え、断え間なく水蒸気を吐き上げていた。見下ろしていると、まるで吸い込まれそうになる。

ここから噴火したのだなと思うと、思わず身震いが起きる。

寒さと風の強さに耐えかねて私達は山頂を後にすることにしたが、次から次と山頂を目指す人達はいた。私達もそのうちの一人だが、彼らは強風と寒さにもめげず火口を目指してやって来る。一種の執念とも言えようか、それ程の人をひき込む魅力とパワーがここ阿蘇にはあるのだろう。

私達は草千里に降りた。なんと広いことだろう！ 眼下には果てしなく平原が広がる。遠くにいる人が本当に小さく見える。私はただ言葉もなくその平原を歩くだけだった。普段の雑踏などと全く違い、ただただ平原、丘のみだ。どこまでも走って行け

そうだ。

草千里には、阿蘇火山博物館がある。

この博物館では、阿蘇山の誕生と歴史や我々の祖先との関わりなどをわかり易く展示、説明している。

私達は、これ以上の天気の悪化を恐れて下山することにした。下山途中、またもや道を歩く牛達に出会いびっくりしたが、何ごともなく山を降りることができた。山に登って不思議に思ったことに、人々はこんなに厳しい自然の中へ何故、わざわざ観に来るのだろうか。自分たちも含めて、まったくおもしろいことに、こんな自然を、一方で人工のものを造り、そして阿蘇を観に訪れる。

自然は私達を初心に帰してくれるのだろう。そこで新たな発想と感覚を与えてくれ、「もう一度来てみよう」という感じも与えてくれる。

折尾から車で片道3時間半ぐらいで、他に例を見ない、世界一のカルデラ火口に着く。これを近いと私は思うのだからいかがでしょうか？

是非、機会があれば行かれては。



草千里

シーガイアの夏

夏はやっぱり、南に行こう。

—— てんやわんやの2人の夏 ——



◎…夏といえば海。誰もいない砂浜を好きな人と歩きながら、夕日が映る海を見る。伝えたい気持ちは風がそっと掠っていく。愛を語る二人に言葉はいらない。

△「夏といえば山。キャンプファイヤーで焼肉パーティー、うほうほ うきー。」なのだ、とひそかに思う。

◎そんなこんなの中に、18年目の孤独の夏が終わってしまう。

「このままじゃいけない
せめて海に行きたい。」

△彼女のこの一念で、今取材は走り出したのだから、COMってスゴイと思う。

◎シーガイアに行くためだけに水着を一度も着たことがない私が水着を買った。前の夜は7時に寝るなど、シーガイアに向けての準備は万全である。

◎夜が明けた。8月26日、快晴。宮崎駅に着くと、みんなの視線が私の方へ向けられているような気がした。きっとみんなは、私が履いていたカニさんのビーチサンダルが欲しかったんだろう。

△カニさんのビーチサンダルで特急つばめ



に乗るところが、彼女の偉大なる意志の力なのだろう。

◎ホテルプラザ宮崎に到着後、散歩に出た。本能で歩いているうちに私達は迷子になってしまった。怪しい散歩であった。それから夕食。レストランに行くのに、私達は緊張のあまりビーチサンダルとルームスリッパのままで行ってしまった。ウェイトレスが来て、「肉の焼き具合はどうしましょう。」と聞いてきた。先輩は落ちついて「レア。」と言った。私は一瞬あせった。英語がわからない。しかし私は落ちついて言った。「同じ物を。」

△レアしか思いつかなかったのである。もとい、ステーキはやはり、レアである。

◎海に見えるレストランで夕日を見ながらの食事。もうムード満点。海外に行っても役に立たなかったマナーがまさか役に立つなんて……。

△ルームスリッパで来てしまった事で大きく動揺していた私は、マナーどころではなかった。決してマナーを知らなかったわけではない。念の為。あまりの豪華さに我を

忘れて食べていたなんて、めっそうもない。◎その後、部屋に帰って2人で人生を語り出す。月が動くことに感動しながら話に花を咲かせた。

△人間、一晚語り明かすと色々な事が見え、親しみも増してくるものである。話の内容はトップシークレットである。



◎朝になった。今日はシーガイアに行く日だ。シーガイアに着いて、私はたぶん最初で最後の水着姿になった。

◎「わあー。きれーい。すごーい。」これがドームに入って言った言葉だ。キラキラ透きとおるような青い海が、私の目にとびこんできた。



◎白い大理石の粒で出来た砂浜があり、本当の海みたいに波がある。思わず水に入ってなめてみたが、塩っぱい味はなく、海水でないことが判明した。

△確かにどのパンフレットにも「海水」と書いてあったのだが……。私はてっきり日向灘の方からパイプラインで送られているものなのだと思い込み、「クラゲなんかいるに違いない。頭までつかったら目にしみ

そー。あ、上手くいったらマグロやクジラはともかく、サンマとかイワシのつかみ取りなんか出来たりして。うひひひひ。」などという野望が頭にうず巻いていたのであった。



◎吹き抜けが頭上に広がり、明るい日差しがこぼれてくる。その様子はまさに雄大で圧巻に感じられた。“おお”と思ひながら天井を見上げた。横を見ると先輩も“ひょー”と言ひながら、はにわになっていた。△「はにわ」って…。しくしく。

◎さてさて、お次は乗物を御紹介しましょう。まず、リフトに乗って全長200mの水路を滝や激流に巻き込まれながら駆け抜ける「ロストワールド」。これは私達が乗った中で1番おもしろかったんで皆さんも是非、乗ってみて下さいまし。それから、映像を見ながら急流の迫力を疑似体験する「ウォータークラッシュ」、SFの映像による「アドベンチャーシアター」、丘の上から浮輪に乗ってすべり降りる「ロッキースライダー」などがある。どれもおもしろくて、ひたすら“おおー”と狼のように吠えまくっていた。



△いや本当に「ロストワールド」は、水着で水をかぶって“うきー”と叫んで思いっきり楽しんだ者勝ちの乗り物である。(こんなものに勝ち負けなんかあるのか？まあ、乗らなきゃ損ってことで。)



◎楽しさのあまり気がつかなかったが、私はひざをすりむいて血を流していた。それを見た先輩は、医務室まで連れて行ってくれた。

「一度、こういうの利用してみたかったんだあー。」

という先輩の望みが叶ったわけだが、果たして喜んでいいのだろうか……。

△何かカン違いをしていたらしく、私は医務室ではなく、ライフ・セービング室（おぼれた人用の医務室）に入りかけていた。救命士の視線が痛いぜ。

◎ドームの中はムンムンしていて、室温が30度くらいある。真冬でも28度くらいを保つそうだから、まさに夏の別天地。1年中、南国気分になれるというわけだ。

△注意事項の所に、「ここは常夏南国の設定だから、夏のリゾートファッションで来てねん。」てな事が書いてあった。

◎2,000円のイタリア料理を食べたわけだが、どうも私の口は貧乏性に出来ているらしい。学食のA定食を5杯分食べた方が満足出来る気がした。

△「私はイタリア人にはなれない。」と思った。



◎このオーシャンドーム全体には、莫大な費用がかかったにちがいない。まさにこの建築物は、人間の精神的な要求を美的表現で形づくられたものといえる。現代の建築は、より新しいデザイン、より快適なスタイルを求めている。いわば芸術や時代を伝える創造物ともいえるだろう。それだけに、建築物に対する関心や理解が必要になってくるのではないだろうか。

△いかにも建築家らしい名言である。私は「あー、この岩、造り物ー。」とか何とか言いながら、パシパシとカベから何からたたき回っていたような気がする。

◎あっという間に時間が過ぎていった。おみやげを買おうとお店を見ていたら、タートン君のでっかい縫いぐるみが私の目をとめた。



◎ちょうど怖いくらいに、私の財布の中には1万円札が1枚あった。買おうかなと思った瞬間、よく見ると、どっひゃー1万円とばかり思っていたタートン君は、な、なんと10万円もするじゃありませんか。私は、すぐさまタートン君を写真におさめた。



△2人とも喜びと感動と楽しさのあまりおさるさんのように“うきー、もきー”なのは、写真を見てもらえばわかるであろう。ちなみに「タートン」とは、シーガイアのマスコットの亀である。頭や肩の辺が汚れぎみのタートン君はきっと私達のように写真だけ取ってウキウキ帰っていくようなお客さんを幾人も見てきたことだろう。負けるなタートン君。

◎オーシャンドームの隣りには、45階の高層ホテル「ホテルオーシャン45」が建設中であった。帰りのタクシーの中で、トム・ワトソンゴルフコースや、テニスクラブ、コ

テージを紹介してくれた。来年秋には、5,000人収容の国際会議場が出来ること、タクシーの運転手さんが教えてくれた。

このように、シーガイアに行ったことでこの夏の思い出が出来た。今度はいつか、またみんなで来てみたいなあと思った。宮崎駅から乗った帰りのJRの中で、「宮崎の男の人は、いい人が多いよ。」と話してくれたタクシーの運ちゃんが、私に宮崎を好きにさせてくれたんだと気がついた。

△宮崎のタクシーの運ちゃんは皆、お喋りのようなのである。私が新鮮に覚えているのは、何でも、小倉の競馬で全部スッてしまい、駅前でフラフラしている所へヤクザの暖かい一言。「オレの所で働かないか。」しばらく働いていたが、ここはまるで蟻地獄。一回入ると出られない世界だったのだ。そこで同じ境遇の仲間と組んで脱走し、今に至っているという

「逃亡者オヤジ」である。

今でも元気だろうか。



食いだおれ折尾

◆金のフライパン◆

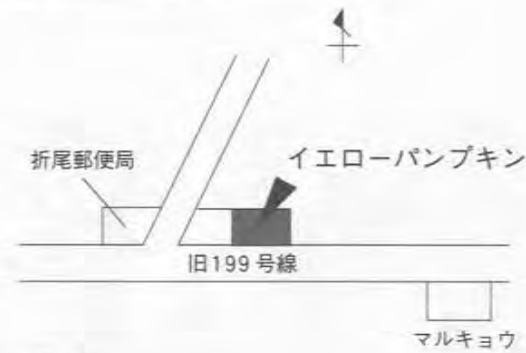
とてもおしゃれなデザインをしたお店である。お金がある時のデートにはピッタリのお店。ただし、お上品と縁が遠い人にはちょっと不向きかもしれない。

しかし、ケーキからディナーまであるフランス風メルシーは1度は行ってみたい。クリスマスなどのお食事にはムード満点だと思う。特別な日、特別の人と、特別な時間を過ごすとき、入ってみるのをおすすめします。



◆イエローパンプキン◆

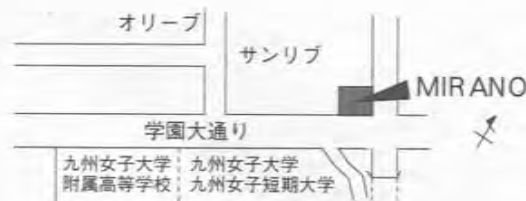
コックがいなくて自分たち自らが研究し、料理に対する情熱が伝わってくる。アルカリイオン水で調理される料理。そのうち海の雑炊は、イカやエビがたじろ中を卵がしきるといったものである。女性には、グラタンかドリア、サラダ、コーラ、アイスクリームがついたレディースセット800円がおすすめメニュー。土日をもっとも人が多くて、学生や若い人が主にやってくる。人気メニューは、BIGバーンといって1180円である。ドリアとスパゲティがついたこのメニューだが、博多などからわざわざ食べに来る人もいるそう。店主は陶器が好きで12月半ばには、新メニューを出そうとはりきっている。



◆MIRANO◆

サンリブ横にあるちょっとオシャレなお店、ミラノ。折尾の町でいえば、立ち並ぶ飲み屋街ばかりで唯一、まともなお食事の店といえる。イタリアの国旗が掲げているトレンドィーさに魅かれて店の前まで立ち寄るものの、外に置いてあるメニューを見ると、ついつい“また今度ね”とそのまま友達と通り過ぎることが多い。ガラスの窓越しに見える恋人同士を見て、いつかきっと自分も…。と決意する。

今回はそのミラノを御紹介しましょう。このお店は朝10時から夜は11時まで営業しているから、夜お腹がすいたとき、ラーメン屋に行くよりもミラノに行くことをオススメ。ちょっと高そうなので入るのをためらうけど中に入ると、音楽が流れていて、なかなか雰囲気がいい。メニューはピザとかスパゲティが主でシーフードを使用したものが多い。値段より、お店の雰囲気づくりに力を入れているようである。お金のない学生にとっては、あまり向いていないけど、ちょっとリッチな時におためしあれ。



◆CAFE DE ツウ◆

国道199号線沿いにある喫茶店。ちょっと暗い感じがしてデートには向かないかもしれないけど、わりと入りやすいお店である。植物におおわれた外観は、森のイメージを思わせる。

さてさて、問題のメニューについてお話ししましょう。店の雰囲気もごく一般的、メニューの数もごく一般的ときだが、メニューの味はなかなかおいしい。特に他の店と比べて御飯の量が30gくらい多いのも注目すべき点である。値段もごくごく手頃。味よし、質よし、値段よしと三拍子そろっているから何も不満はない。お店の人も奥に入ったまま出てこないの、ゆっくりと落ちついて食事が出る。気をつかわないでいいので、学生達に割と親しまれているようである。



「せせこみに

行、てみて欲しい

という店 募集中!

け、こう高そうなの店、
なんかアヤシげなこの店、



◆春風亭◆

折尾駅西側のトンネルを通り1つ目の踏切の反対側にある春風亭。なかなか大きな店なので学生食堂のような所を予想していたが、入ってみると普通のお店でした。お店の中には、いろいろ大きな木の柱、座敷があって古風な感じを演出していました。新しい建物で、店内もきれいでした。メニューは、定食、ピザ系、パスタ、サンドウィッチなど一通りそろっていて、価格も普通より安い。

定食を注文しましたが、家で食べている様な家庭的な味と雰囲気でした。

ジュースなど飲みものは、パイン、メロン、キウイ、バナナの飲み物などがあり、どれも味もよくてただ、ただ満足でした。本物の果物を使って作っていました。また来ようねっと言えるような店なので、是非、皆さんも1度行って欲しい、おすすめの店です。



◆カレーハウスCoCo 壱番屋◆

サンリブ折尾店前の新199号を東に徒歩10分、黄色い看板の店です。

小ぢんまりとした店だが、店内は狭さを感じさせない。国道前の店なので、中から外を見ると都会の店?を思わせる。

カレー専門店なので飲み物以外はカレーのみ。しかし、そのバリエーションの多いことに驚く。更にオプションでカレールウの量、辛さ、ごはんの量、具の組み合わせが自分でできて、自分の好みに合わせてオリジナルのカレーが楽しめる。カレーはいつもルウが余る人、ごはんの量が少ないと感じている人にとってはもって来いのお店です。学校の帰りには少し遠い感じもしますが、腹ごしらえにゆっくり歩いて行ける、おいしい店です。

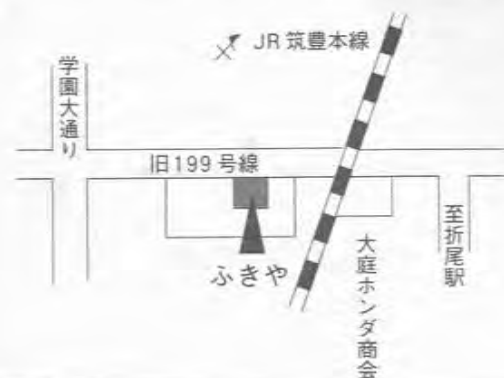


大好評につき次号では「大坂 くだおれ ツアー」旋 (中止)

◆ふきや◆

折尾駅付近にあるお好み焼ふきやは、午前11時から夜8時まで営業している。店主自ら、九州人の口にあう博多風というだけにお好み焼は、ボリューム満点である。味の要素であるソースもこだわりが感じられる。値段も250円の野菜焼から580円のミックス焼までと手頃である。実際に食べてみて納得できるお好み焼でした。

お好み焼のお店はたくさんあるけれどこのお店にも1度足を運んでみてはいかが?



◆ツインホール内食堂◆

この食堂へ行くには、折尾駅からだったら歩いて15分ぐらいで(バス・タクシーで約5分)駅の西口から出てまず針路を右側にとって行くと、交差点におつかると思うが気にせず直行すると学園大通りにでられるだろう。この大通りに沿ってそのまま歩いていくと右側にサンリブ(ちょっとオシャレなお店ミラノ)があり、左側には九女、西高を望みながら約30秒すると前方左75度付近に突如円柱を2つ合体させたような建築物が出現しますよね!これがあの有名なツインホールです。

この建築物の1階に足を踏み入ると、共立大で1番大きな食堂が目に入るにちがいありません。この食堂では600円もするリッチな定食やししばしばゼリーなどもあり定食の数も多い。だがこの食堂で1番いい所は外を見ながら食事ができる所だと思える。

2階に上がって見れば、すこし金欠ぎみのあなたもリッチな気分の楽しめるレストランや3限が終わってから行くと、透明なプラスチックにおばちゃんの愛情と定食のおかずが詰められた弁当がたまにある食堂があり、この弁当はさびしい1人ぐらしの人の夕ごはんに、たいへんおすすめできます。

いま紹介した食堂やレストランでいえることは値段が校外の店にくらべてとても安いということです。これからもどんどん利用してはいかがでしょうか。

ひとこと

毎日、大学まで車で通り過ぎるだけの折尾の町だが、今回の特集で学生時代に戻って、 트렌ディーな若者の町を食べ歩きした気になった。学生諸君の旺盛な好奇心と、実際に足と舌で書いた店の紹介は親切で行ってみたい気にさせる。(開発学科 荒尾助手)

Handwritten advertisement for 'I' (I) members recruitment. Text includes: 'I'学会員募集!!', '君もこのアカデミックなCOMに参加してみないか?', '少しでも興味がある人は、大至急教ムニ課に行くべし行くべし。君の参加を待ってるぞ。'

♣ ADHOC ♣

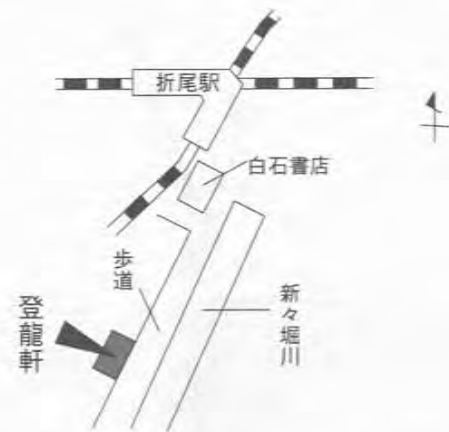
歩いて行くには少し遠すぎるかもしれないけど、パフェやケーキの好きな人には自信をもっておすすめ出来るお店です。このお店は、いろんな種類のパフェがあって、パフェにはオズの魔法使いや不思議の国のアリスといったような名前がついている。どれも名前のイメージにあったパフェが登場し、迷ってしまう。ケーキの方も HANAJAM の北九州ケーキ工場の 11 種類のケーキが売られてある。食べるのが好きという人にはきっと満足してくれると思います。



♣登龍軒♣

折尾の堀川沿いにあるラーメン屋である。営業時間は、正午から午後3時までと午後5時から12時までと、夜は遅くまで営業している。また年中無休であるらしい。昼と夜8時までは学割サービスがある。ギョーザサービスもある。

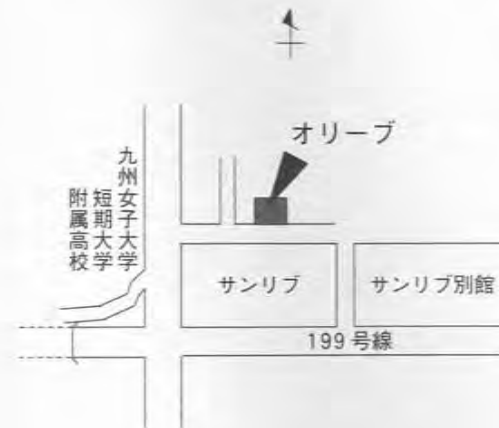
メニューはもちろんラーメンだが、ギョーザやラーメン丼もある。折尾では、珍しくにおいのきつくないあっさりとした味である。丼に盛りつけられたラーメンは400円だが食べごたえのあるラーメンである。



♣オリーブ♣

サンリブ前にあるほっかほっか亭の隣にある軽食のお店。一見わかりにくくて、通りすぎてしまうことが多いが、一度入ってみるとわりと気をつかわないでいいので気に入ることと思う。

主なメニューは、お好み焼だが、ごくごく一般的で不満はない。外から中の様子が見えないせいか、くつろいでゆっくり食べることが出来る。普段食堂で、人目を気にしながら待っている人のためになるべく早く昼食をすます生活をしているので、久々にゆっくりと食べたような気がした。たまにはこんなお店に入ってみるのもどうでしょうか。

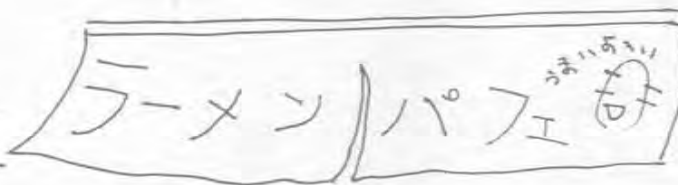


♣大八車♣

大八車は、折尾駅の南新々堀川ぞいのちょっと注意しなければわからない所にありますが、この大八車で特筆すべき点は何と言ってもそのボリュームでしょう。普通サイズのラーメンでも十分満足できる量ですが、さらに大ラーメン・男ラーメン・横綱ラーメン・親方ラーメン・そして5玉も入っている小錦ラーメンがあります。この小錦ラーメンの量は相当なもので自信のある人は挑戦してみてください。ちなみに我々貧乏学生には、これから100円引きの学割ラーメンもあります。

他にも店のおばちゃんが韓国で作り方を習ったという特製キムチ入りのキムチラーメン、最近はじめた焼きそばなどがあります。

「お金がないけど腹へったなあ」って時に行ってみるとあらびっくりおなかが満足することまちがいないです。



塩パフェ・ド・ラーメン
みもパフェ・ラ・チャーシュー
ケキしょう油・デ・キョウザ
どれに 悩まそ?

注
上のお店とは
全然関係ありません。
あしからず。



春麗 (漢字どうい?)

に出前をさせると
なかなかな着かない
ような気がする。



オホホホホ
めか、? 5、し、いっ!

ああ、
ラーメンが...

ちょっとマニア? ごめんね。

*** COM * 名称由来**

"COM"は、communication, community, companion, commonなどの英語の接頭語です。それは、with, together, altogether, completely すなわち「皆さん一緒に」と言う意味を持っています。この意味は、この雑誌の目的である教職員、学生の交流と一致します。そのような訳で、その新鮮な語感とあいまって、この雑誌の名称に決定されました。